(19) 世界知的所有権機関 国際事務局





(43) 国際公開日 2004 年9 月23 日 (23.09.2004)

PCT

(10) 国際公開番号 WO 2004/081048 A1

(51) **国際特許分類**⁷: **C07K 16/28**, A61K 39/395, A61P 7/00, 7/04, G01N 33/15, 33/50

(21) 国際出願番号: PCT/JP2004/003334

(22) 国際出願日: 2004年3月12日(12.03.2004)

(25) 国際出願の言語: 日本語

(26) 国際公開の言語: 日本語

(30) 優先権データ: 特願2003-067832 2003年3月13日(13.03.2003) JI

- (71) 出願人 (米国を除く全ての指定国について): 中外製薬株式会社 (CHUGAI SEIYAKU KABUSHIKI KAISHA) [JP/JP]; 〒1158543 東京都北区浮間 5 丁目 5 番 1 号 Tokyo (JP).
- (72) 発明者; および
- (75) 発明者/出願人 (米国についてのみ): 土屋 政幸 (TSUCHIYA, Masayuki) [JP/JP]; 〒4120038 静岡県御殿場市駒門 1 丁目 1 3 5 番地 中外製薬株式会社内 Shizuoka (JP). 平田 裕一 (HIRATA, Yuichi) [JP/JP]; 〒3004101 茨城県新治郡新治村永井 1 5 3 番地 2 中外製薬株式会社内 Ibaraki (JP).

- (74) 代理人: 清水 初志、外(SHIMIZU, Hatsushi et al.); 〒 3000847 茨城県土浦市卸町1-1-1 関鉄つくばビ ル6階 Ibaraki (JP).
- (81) 指定国 (表示のない限り、全ての種類の国内保護が可能): AE, AG, AL, AM, AT, AU, AZ, BA, BB, BG, BR, BW, BY, BZ, CA, CH, CN, CO, CR, CU, CZ, DE, DK, DM, DZ, EC, EE, EG, ES, FI, GB, GD, GE, GH, GM, HR, HU, ID, IL, IN, IS, JP, KE, KG, KP, KR, KZ, LC, LK, LR, LS, LT, LU, LV, MA, MD, MG, MK, MN, MW, MX, MZ, NA, NI, NO, NZ, OM, PG, PH, PL, PT, RO, RU, SC, SD, SE, SG, SK, SL, SY, TJ, TM, TN, TR, TT, TZ, UA, UG, US, UZ, VC, VN, YU, ZA, ZM, ZW.
- (84) 指定国 (表示のない限り、全ての種類の広域保護が可能): ARIPO (BW, GH, GM, KE, LS, MW, MZ, SD, SL, SZ, TZ, UG, ZM, ZW), ユーラシア (AM, AZ, BY, KG, KZ, MD, RU, TJ, TM), ヨーロッパ (AT, BE, BG, CH, CY, CZ, DE, DK, EE, ES, FI, FR, GB, GR, HU, IE, IT, LU, MC, NL, PL, PT, RO, SE, SI, SK, TR), OAPI (BF, BJ, CF, CG, CI, CM, GA, GN, GQ, GW, ML, MR, NE, SN, TD, TG).

添付公開書類:

一 国際調査報告書

2文字コード及び他の略語については、定期発行される各PCTガゼットの巻頭に掲載されている「コードと略語のガイダンスノート」を参照。

(54) Title: LIGAND HAVING AGONISTIC ACTIVITY TO MUTATED RECEPTOR

(54)発明の名称:変異受容体に対するアゴニスト活性を有するリガンド

(57) Abstract: It is found out that a functional antibody corresponding to an individual mutation of a gene causative of a disease can be constructed by using antibody engineering techniques, thereby enabling treatment for the disease. More specifically speaking, a receptor almost losing its natural activity to a ligand due to mutation (for example, a mutated thrombopoietin receptor with extremely lowered thrombopoietin (TPO) reactivity) is treated with a ligand having an agonistic activity. Thus, a ligand having a signal transduction function at a level closely similar to the normal level (in particular, a degraded antibody) can be successfully constructed.

(57)要約:疾患の原因遺伝子の変異に個別に対応した機能性抗体を、抗体工学技術を駆使して作製し、疾患に対す |る治療を可能とすることを見出した。具体的には、遺伝子変異により天然のリガンドに対する反応性がほとんど失 | われたレセプター(例えば、トロンボポイエチン(TPO)反応性の著しく低下した変異トロンボポイエチン受容体) | に対して、アゴニスト活性を持つリガンドを作用させることにより、正常レベルに近いシグナルを伝達し得る作用 | を有するリガンド、特に低分子化抗体の作製に成功した。



- 1 -

明細書

変異受容体に対するアゴニスト活性を有するリガンド

5 技術分野

本発明は、変異受容体に対してアゴニスト活性を有するリガンド、および該リガンドを有効成分として含有する医薬組成物に関する。

背景技術

- 10 近年、遺伝子疾患の原因遺伝子が次々と明らかになり、その様々な治療法が研 究され確立されつつある。その中で最も良く研究されているのは、主に酵素遺伝 子の欠損を補う治療法である。βーグルコセレブロシダーゼが欠損したゴーシェ 病患者に対する「セレザイム」(Genzyme)による酵素補充療法、alpha-L-iduronid aseが欠損したムコ多糖症に対する「Aldurazyme」(Genzyme)による酵素補充療法 15 等が有効である事が示されている。遺伝子を導入する試みとしては、アデノシン デアミナーゼ (ADA) 欠損症患者に対するADA遺伝子の導入や、血友病B患者に対す る血液凝固第IX因子遺伝子を導入する試み等がなされている。酵素欠損以外にも 数多くの遺伝子疾患が知られており、サイトカインやそのレセプターの遺伝子疾 患も知られている。糖尿病の約9割を占める2型糖尿病患者の一部では、インス 20 リンレセプターの欠損や変異が報告されており、発病の原因と考えられている。 また、血小板減少症の患者の中には、そのトロンボポイエチン受容体の欠損や変 異が報告されており、TPOのシグナルが伝達されない事が病気の原因と考えられて いる。このような遺伝子疾患には未だ根本的な治療法は無く、その治療法の確立 が望まれている。
- 25 Congenital amegakaryocytic thrombocytopenia (CAMT; 先天性無巨核球性血小 板減少症) はまれな病気で、幼年期には血小板減少(thrombocytopenia)、幼年

時代後期には無形成性貧血(pancytopenia)を引き起こす疾患である。CAMT患者の血清中には、血小板造血因子であるTP0は高濃度に存在しているが、血小板や造血前駆細胞のTP0に対する反応性が失われている事が明らかにされている。それらの患者のトロンボポイエチン受容体(c-MPL)遺伝子を解析すると、ほとんどの場合、ポイントミューテーションが見出される。それらの変異によりフレームシフトや終止コドンが挿入され、全くトロンボポイエチン受容体の機能が失われた患者や、ヘテロやホモで細胞外ドメインにアミノ酸置換が導入されている患者がいる事が報告されている(非特許文献 1 参照)。現在、骨髄移植のみがこれらの患者の唯一の治療法である。

10 〔非特許文献 1〕

Matthias Ballmaier, Manuela Germeshausen, Harald Schulze, Klara Cherkaoui, Sabine Lang, Annika Gaudig, Stephanie Krukemeier, Martin Eilers, Gabriel e Strausz, and Karl Welte著、「BLOOD」、1 JANUARY 2001、VOL97、NUM 1、 P1 39

15

20

25

5

発明の開示

本発明は、このような状況に鑑みてなされたものであり、その目的は、変異受容体に対してアゴニスト活性を有するリガンドを提供することにある。

本発明者らは、上記課題を解決するため鋭意研究を行い、上記疾患の原因遺伝子の変異に個別に対応した機能性抗体を、抗体工学技術を駆使して作製し、上記疾患に対する治療を可能とすることを見出した。具体的には、遺伝子変異により天然のリガンドに対する反応性がほとんど失われたレセプター(例えば、トロンボポイエチン(TP0)反応性の著しく低下した変異トロンボポイエチン受容体)に対してアゴニスト活性を持つ抗体を作用させることにより、正常レベルに近いシグナルを伝達し得る作用を有する低分子化抗体を作製することに成功した。

このような抗体やその改変体を用いることにより、遺伝子変異に起因する疾患

の治療が可能と考えられた。また、それらを発現しうる遺伝子を用いた遺伝子治療による治療も可能である。

本発明の抗体等のアゴニスト活性を有するリガンドやそれをコードする遺伝子を用いることにより、治療の困難なCAMT患者に治療を施す道が開かれた。

5 また、本発明による手法は、細胞膜上のレセプターをコードする遺伝子の変異 に起因する他の様々な疾患に対しても応用可能であり、新しい治療法を提供する ことが可能である。

即ち本発明は、変異受容体に対するアゴニスト活性を有するリガンドに関し、より具体的には、

- 10 〔1〕 変異受容体に対して、アゴニスト活性を有するリガンド、
 - 〔2〕 リガンドが抗体であることを特徴とする、〔1〕に記載のリガンド、
 - [3] 変異受容体に対して、天然リガンドより高いアゴニスト活性を有することを特徴とする、[1] または[2] に記載のリガンド、
- [4] 変異受容体が、アミノ酸配列の変異に起因する受容体であることを特徴 15 とする、[1] ~ [3] のいずれかに記載のリガンド、
 - [5] 変異受容体が、天然のリガンドに対する反応性が失われていることを特徴とする、[1] ~ [4] のいずれかに記載のリガンド、
 - [6] 変異受容体が疾患の原因となっている受容体であることを特徴とする、
 〔1〕~〔5〕のいずれかに記載のリガンド、
- - [8] 抗体が低分子化抗体である、〔2〕に記載のリガンド、
 - [9] 低分子化抗体がダイアボディである、[8]に記載のリガンド、
- 〔1.0〕 リガンドを結合させることにより変異受容体にシグナルを伝達する方25 法、
 - [11] リガンドが抗体であることを特徴とする、 [10] に記載の方法、

- [12] 変異受容体が、アミノ酸変異に起因する受容体であることを特徴とする、 [10] または [11] に記載の方法、
- [13] 変異受容体が、天然のリガンドに対する反応性が失われていることを 特徴とする、「10] ~ [12] のいずれかに記載の方法、
- 5 〔14〕 変異受容体が疾患の発症と関連している受容体であることを特徴とする、〔10〕~〔13〕のいずれかに記載の方法、
 - [15] 変異受容体が、トロンボポイエチン受容体の変異受容体であることを 特徴とする、[10]~[14]のいずれかに記載の方法、
- [16] 変異受容体にリガンドを結合させることにより、変異受容体に起因す 3 変異を治療する方法、
 - 〔17〕 リガンドが抗体である、〔16〕に記載の方法、

15

20

- [18] 以下の工程を含む、変異受容体に対してアゴニスト活性を有するリガンドのスクリーニング方法、
 - (a) 変異受容体に被検物質を接触させる工程、
 - (b) 変異受容体におけるシグナルを検出する工程、
 - (c) アゴニスト活性を有するリガンドを選択する工程、
- 〔19〕 以下の工程を含む、変異受容体に対してアゴニスト活性を有するリガンドのスクリーニング方法、
 - (a) 正常受容体に対するアゴニスト活性を測定する工程、
 - (b) 変異受容体に対するアゴニスト活性を測定する工程、
 - (c) 正常受容体と比較して、変異受容体において高いアゴニスト活性を 有するリガンドを選択する工程
- [20] 以下の工程を含む、変異受容体と正常受容体に対してアゴニスト活性 を有するリガンドのスクリーニング方法、
- 25 (a) 正常受容体に対するアゴニスト活性を測定する工程、
 - (b) 変異受容体に対するアゴニスト活性を測定する工程、

- (c) 正常受容体と変異受容体の両方にアゴニスト活性を有するリガンド を選択する工程
- [21] リガンドが抗体である、[18] ~ [20] のいずれかに記載のスク リーニング方法、
- 5 〔22〕 〔18〕~〔21〕のいずれかに記載のスクリーニング方法により得られた物質、
 - [23] 変異受容体に対するリガンドを含有する、変異受容体に起因する疾患 の治療薬、
- 〔24〕 リガンドが〔1〕~〔9〕のいずれかに記載のリガンドである、〔210 3〕に記載の治療薬、
 - [25] リガンドが抗体である、[23] に記載の治療薬、
 - [26] 変異受容体が、アミノ酸変異に起因する受容体であることを特徴とする、[23]~[25]のいずれかに記載の治療薬、
- 〔27〕 変異受容体が、天然のリガンドに対する反応性が失われていることを特徴とする、〔23〕~〔26〕のいずれかに記載の治療薬、
 - [28] 変異受容体がトロンボポイエチン受容体の変異受容体であることを特徴とする、[23]~[27]のいずれかに記載の治療薬、
 - [29] 疾患が先天性無巨核球性血小板減少症である、 [23] ~ [28] の いずれかに記載の治療薬、
- 20 を提供するものである。

25

本発明は、変異受容体に対してアゴニスト活性を有するリガンドを提供する。本発明において変異受容体とは、通常、50%未満の頻度で存在する受容体であり、好ましくは20%未満の頻度で存在する受容体であり、さらに好ましくは10%未満の頻度で存在する受容体であり、特に好ましくは1%未満の頻度で存在する受容体である。頻度は通常、任意に抽出された被験者において計算された頻度が用いられるが、国や地域、性別などにより頻度に偏りがある場合もあるので、例えば、

日本、アメリカ、欧州などのように国や地域を限定して頻度を算出したり、性別を限定して頻度を算出するなどしてもよい。又、1つの受容体について変異が複数個所に存在する場合には、複数の個所を組み合わせて頻度を算出してもよいし、1つの変異個所に絞って頻度を算出してもよい。変異受容体の判断は上述のように頻度で行うことが好ましいが、例えば、シグナル伝達能力等で変異受容体の判断を行うことも可能である。具体的には、例えば、2つの異なる受容体が存在する場合、天然リガンドが結合した際にシグナル伝達が強い方を非変異受容体とし、シグナル伝達が弱い方を変異受容体としてもよい。

5

20

25

本発明の変異受容体としては、例えば、アミノ酸変異に起因する受容体(アミノ酸配列が変異している受容体)が好ましいが、本発明はそれらに限定されず、立体構造、糖鎖構造、受容体が多量体として存在する場合にはそれぞれの位置関係・角度など、天然リガンドに対する反応性に影響を与えるものであればどのような変異でもよい。アミノ酸配列の変異には、アミノ酸の置換、欠失、挿入、付加などがある。本発明の受容体は、天然のリガンドに対する反応性が失われていることが好ましい。

本発明においてリガンドとは、機能タンパク質に特異的に結合する物質のことをいい、低分子化合物、タンパク質、ペプチドなど、その種類は限定されない。本発明において好ましい機能タンパク質は受容体である。本発明において好ましいリガンドは、アゴニスト活性を有するリガンドである。また本発明は、本発明のリガンドを結合させることにより変異受容体にシグナルを伝達させる方法を提供する。本方法に用いられるリガンドは、天然リガンド以外の非天然リガンドであることが好ましい。

本発明は、天然リガンドに対する反応性が非変異受容体と異なっている変異受容体を対象とすることが好ましい。天然リガンドに対する反応性が非変異受容体と異なっている変異受容体とは、同一の天然リガンドを同一の条件下で変異受容体と非変異受容体に結合させた場合に、アゴニスト活性の強さやシグナル伝達の

強さ等が非変異受容体とは異なっている変異受容体のことをいう。通常、変異受容体では、非変異受容体よりアゴニスト活性やシグナル伝達が弱くなっている (天然リガンドに対する反応性が失われている)。

受容体の例としては、例えば、造血因子受容体ファミリー、サイトカイン受容 体ファミリー、チロシンキナーゼ型受容体ファミリー、セリン/スレオニンキナ 5 ーゼ型受容体ファミリー、TNF受容体ファミリー、G蛋白質共役型受容体ファミリ ー、GPIアンカー型受容体ファミリー、チロシンホスファターゼ型受容体ファミリ 一、接着因子ファミリー、ホルモン受容体ファミリー、等の受容体ファミリーに 属する受容体などを挙げることができる。これら受容体ファミリーに属する受容 10 体、及びその特徴に関しては多数の文献が存在し、例えば、Cooke BA.、King RJ B., van der Molen HJ. ed. New Comprehesive Biochemistry Vol. 18B "Hormones and their Actions Part II"pp. 1-46 (1988) Elsevier Science Publishers BV., New York, USA, Patthy L. (1990) Cell, 61: 13-14., Ullrich A., et al. (19 90) Cell, 61: 203-212. Massagul J. (1992) Cell, 69: 1067-1070. Miyajima 15 A., et al. (1992) Annu. Rev. Immunol., 10: 295-331. Taga T. and Kishimo to T. (1992) FASEB J., 7: 3387-3396., Fantl WI., et al. (1993) Annu. Rev. Biochem., 62: 453-481., Smith CA., et al. (1994) Cell, 76: 959-962., Flo wer DR. (1999) Biochim. Biophys. Acta, 1422: 207-234. 、宮坂昌之監修, 細胞 工学別冊ハンドブックシリーズ「接着因子ハンドブック」(1994) (秀潤社, 東京, 日本)等が挙げられる。上記受容体ファミリーに属する具体的な受容体としては、 20 ' 例えば、ヒト又はマウスエリスロポエチン(EPO)受容体、ヒト又はマウス顆粒球コ ロニー刺激因子(G-CSF)受容体、ヒト又はマウストロンボポイエチン(TP0)受容体、 ヒト又はマウスインスリン受容体、ヒト又はマウスFlt-3リガンド受容体、ヒト又 はマウス血小板由来増殖因子(PDGF)受容体、ヒト又はマウスインターフェロン 25(IFN) $-\alpha$ 、 β 受容体、ヒト又はマウスレプチン受容体、ヒト又はマウス成長ホ

ルモン(GH)受容体、ヒト又はマウスインターロイキン(IL)-10受容体、ヒト又

はマウスインスリン様増殖因子(IGF)-I受容体、ヒト又はマウス白血病抑制因子 (LIF) 受容体、ヒト又はマウス毛様体神経栄養因子 (CNTF) 受容体等を例示する ことができる (hEPOR: Simon, S. et al. (1990) Blood 76, 31-35.; mEPOR: D'A ndrea, AD. Et al. (1989) Cell 57, 277-285.; hG-CSFR: Fukunaga, R. et al. (1990) Proc. Natl. Acad. Sci. USA. 87, 8702-8706.; mG-CSFR: Fukunaga, R. 5 et al. (1990) Cell 61, 341-350.; hTPOR: Vigon, I. et al. (1992) 89, 5640-5644.; mTPOR: Skoda, RC. Et al. (1993) 12, 2645-2653.; hInsR: Ullrich, A. et al. (1985) Nature 313, 756-761.; hFlt-3: Small, D. et al. (1994) Proc. Natl. Acad. Sci. USA. 91, 459-463.; hPDGFR: Gronwald, RGK. Et al. (1988) 10 Proc. Natl. acad. Sci. USA. 85, 3435-3439.; hIFN $\alpha / \beta R$: Uze. G. et al. (1990) Cell 60, 225-234. 及びNovick, D. et al. (1994) Cell 77, 391-400.)。 本発明の変異受容体の一つの態様としては、疾患の発症と関連している受容体 を挙げることができる。変異受容体が疾患の発症と関連するとは、天然のリガン ドに対する反応性が失われることが一因となり、疾患の発症が誘発されることを 15 いう。本発明においては、変異受容体は疾患の発症の一因を担っていればよく、 変異受容体が疾患の発症の全ての原因である必要はない。現在までに変異受容体 と疾患の発症の関連については多くの報告があるが、既に報告されている関連以 外にも、変異受容体が疾患の発症と関連するか否かは統計的解析方法(例えば、 相関解析など)により確認することも可能である。相関解析はケースコントロー 20 ル研究とも言われ、当業者によく知られた解析方法である(例えば、西村泰治: 多型の統計学的用法、最新医学 46:909-923, (1991)、Oka A et al., Hum. Mol. Genetecs 8, 2165-2170 (1990), Ota M et al., Am. J. Hum. Genet. 64, 1406-1 410(1999)、Ozawa A et al., Tissue Antigens 53, 263-268(1999)など)。例 えば、患者と健常者で変異受容体の頻度を測定し、患者において有意に変異受容 25体の頻度が上昇しているか否かを調べることにより、変異受容体と疾患の間の相 関を調べることができる。通常、頻度の違いは、 χ 検定で検討され、 χ は χ 2 = Σ

(観察値-期待値) 2 /期待値で得られる。得られた χ^{2} からp値を得ることができる。変異受容体と疾患が相関しているか否かはp値から判定することができ、例えば、p<0. 05の場合、変異受容体と疾患が相関していると判定することができる。

疾患の発症との関連が知られている変異受容体については多くの報告があるが、 具体的な例としては、例えば、トロンボポイエチン (TPO) 受容体の変異受容体、イ 5 ンシュリン受容体の変異受容体、エリスロポエチン受容体の変異受容体、成長ホ ルモン受容体の変異受容体、コモン γ チェーン(IL-2、IL-4、IL-7、IL-15、IL-2 1の共通レセプター)の変異受容体、アンドロゲン受容体の変異受容体(Glutamin Repeats and Neurodegenerative Disease: Molecular Aspects (2001), 261-267. 10 Oxford University press)、proopiomelanocortin (POMC)、meralocortin受容体の 変異受容体(Journal of Clinical Endocrinology and Metabolism (2001), 86 (4), 1442-1446) 、Ryanodine受容体の変異受容体(Human Mutation (2000), 15 (5), 410-417) 、thyroid-stimulation hormone受容体の変異受容体(Trends in E ndocrinology and Metabolism (1998), 9(4), 133-140)、thyrotropin受容体の変 15 異受容体(European Journal of Medical Research(1996),1(10),460-464)など を挙げることができる。本発明において特に好ましい変異受容体はトロンボポイ エチン受容体の変異受容体である。

本発明において、天然リガンドとは、生体内に存在しているリガンドのことをいい、好ましくは非変異受容体のシグナル伝達に最も影響を与えているリガンドである。本発明における天然リガンドには通常、抗体は含まれない。

20

25

ではない。

アゴニスト活性とは、受容体にリガンドが結合することにより、細胞内にシグナルが伝達され、何らかの生理的活性の変化を誘導する活性である。生理的活性としては、例えば、増殖活性、生存活性、分化活性、転写活性、膜輸送活性、結合活性、蛋白質分解活性、リン酸化/脱リン酸化活性、酸化還元活性、転移活性、核酸分解活性、脱水活性などを挙げることができるが、これらに限定されるわけ

本発明において、生理的活性の変化を測定する為に用いる検出指標は、量的お よび/又は質的な変化が測定可能である限り使用することができる。例えば、無 細胞系(cell free assay)の指標、細胞系(cell-based assay)の指標、組織系の指 標、生体系の指標を用いることができる。無細胞系の指標としては、酵素反応や 5 タンパク質、DNA、RNAの量的および/又は質的な変化を用いることができる。酵 素反応としては、例えば、アミノ酸転移反応、糖転移反応、脱水反応、脱水素反 応、基質切断反応等を用いることができる。また、タンパク質のリン酸化、脱リ ン酸化、二量化、多量化、分解、乖離等や、DNA、RNAの増幅、切断、伸長を用い ることができる。例えばシグナル伝達経路の下流に存在するタンパク質のリン酸 10 化を検出指標とすることができる。細胞系の指標としては、細胞の表現型の変化、 例えば、産生物質の量的及び/又は質的変化、増殖活性の変化、形態の変化、特 性の変化等を用いることができる。産生物質としては、分泌タンパク質、表面抗 原、細胞内タンパク質、mRNA等を用いることができる。形態の変化としては、突 起形成及び/又は突起の数の変化、偏平度の変化、伸長度/縦横比の変化、細胞 15 の大きさの変化、内部構造の変化、細胞集団としての異形性/均一性、細胞密度 の変化等を用いることができる。これらの形態の変化は検鏡下での観察で確認す ることができる。特性の変化としては、足場依存性、サイトカイン依存応答性、 ホルモン依存性、薬剤耐性、細胞運動性、細胞遊走活性、拍動性、細胞内物質の 変化等を用いることができる。細胞運動性としては、細胞浸潤活性、細胞遊走活 性がある。また、細胞内物質の変化としては例えば、酵素活性、mRNA量、Ca²⁺やcA 20 MP等の細胞内情報伝達物質量、細胞内蛋白質量等を用いることができる。また、 受容体の刺激によって誘導される細胞の増殖活性の変化を指標とすることができ る。組織系の指標としては、使用する組織に応じた機能変化を検出指標とするこ とができる。生体系の指標としては組織重量変化、血液系の変化、例えば血球細 胞数の変化、タンパク質量や、酵素活性、電解質量の変化、また、循環器系の変 25 化、例えば、血圧、心拍数の変化等を用いることができる。

5

10

15

20

25

これらの検出指標を測定する方法としては、特に制限はなく、発光、発色、蛍 光、放射活性、蛍光偏光度、表面プラズモン共鳴シグナル、時間分解蛍光度、質 量、吸収スペクトル、光散乱、蛍光共鳴エネルギー移動等を用いることができる。 これらの測定方法は当業者にとっては周知であり、目的に応じて、適宜選択する ことができる。例えば、吸収スペクトルは一般的に用いられるフォトメータやプ レートリーダ等、発光はルミノメータ等、蛍光はフルオロメータ等で測定するこ とができる。質量は質量分析計を用いて測定することができる。放射活性は、放 射線の種類に応じてガンマカウンターなどの測定機器を用いて、蛍光偏光度はBEA CON(宝酒造)、表面プラズモン共鳴シグナルはBIACORE、時間分解蛍光、蛍光共 鳴エネルギー移動などはARVOなどにより測定できる。さらに、フローサイトメー タなども測定に用いることができる。本発明においては、変異受容体の細胞外領 域と他のタンパク質の細胞内領域を含むキメラ受容体を用いることも可能である。 例えば、G-CSF受容体、EPO受容体、EGF受容体、トロンボポイエチン受容体の細胞 内領域を用い、これらの受容体の刺激によって誘導される細胞増殖活性を検出指 標とすることができる。また、細胞増殖活性を検出指標として測定する場合、検 出感度を上げることを目的として、リガンドの非存在下では死滅する細胞株が好 ましく、特に、継代が容易である点でサイトカイン依存性細胞株が好ましい。例 えば、IL-2依存性細胞株であるCTLL-2細胞や、IL-3依存性細胞株である32D細胞、 FDC-P1細胞、Ba/F3細胞を用いることができる。これらの細胞株は、IL-2あるいは IL-3等の増殖に必要なサイトカインを培養液から除去することで、培養開始2日目 か3日目には細胞が死滅する特徴を有する。マウスG-CSF受容体細胞内領域を有す るキメラ受容体を発現させたFDC-P1細胞やBa/F3細胞を用いることが好ましい。

本発明のアゴニスト活性を有するリガンドは、変異受容体に対してアゴニスト活性を有していれば特に限定されず、変異受容体と非変異受容体の両方にアゴニスト活性を有していてもよいし、変異受容体のみにアゴニスト活性を有していてもよい。変異受容体と非変異受容体の両方に対してアゴニスト活性を有する場合

には、非変異受容体に対してより高いアゴニスト活性を有していてもよいし、変異受容体に対してより高いアゴニスト活性を有していてもよい。又、非変異受容体と変異受容体に対して、同程度のアゴニスト活性を有していてもよい。しかしながら、変異受容体に起因する疾患の治療が主目的である場合には、非変異受容体と比較して、変異受容体において高いアゴニスト活性を有するリガンドを用いることが好ましい。

5

10

15

本発明の抗体は、アゴニスト活性を有する限り特に制限はなく、マウス抗体、ラット抗体、ウサギ抗体、ヒツジ抗体、ラクダ抗体、キメラ抗体、ヒト化抗体、ヒト抗体等を適宜用いることができる。抗体は、ポリクローナル抗体であってもモノクローナル抗体であってもよいが、均質な抗体を安定に生産できる点でモノクローナル抗体が好ましい。ポリクローナル抗体およびモノクローナル抗体は当業者に周知の方法により作製することができる。

モノクローナル抗体を産生するハイブリドーマは、基本的には公知技術を使用し、以下のようにして作製できる。すなわち、所望の抗原や所望の抗原を発現する細胞を感作抗原として使用して、これを通常の免疫方法にしたがって免疫し、得られる免疫細胞を通常の細胞融合法によって公知の親細胞と融合させ、通常のスクリーニング法により、モノクローナルな抗体産生細胞(ハイブリドーマ)をスクリーニングすることによって作製できる。

感作抗原としては特に限定されないが、例えば、目的の受容体の全長タンパク 質や、部分ペプチド(例えば、細胞外領域)などを用いることができる。抗原の 調製は、当業者に公知の方法により行うことができ、例えば、バキュロウイルス を用いた方法(例えば、W098/46777など)などに準じて行うことができる。ハイ ブリドーマの作製は、たとえば、ミルステインらの方法(Kohler, G. and Milste in, C., Methods Enzymol., 1981, 73, 3-46.)等に準じて行うことができる。抗 25 原の免疫原性が低い場合には、アルブミン等の免疫原性を有する巨大分子と結合 させ、免疫を行えばよい。また、抗体遺伝子をハイブリドーマからクローニング

5

10

15

20

25

し、適当なベクターに組み込んで、これを宿主に導入し、遺伝子組換え技術を用 いて産生させた遺伝子組換え型抗体を用いることができる(例えば、Carl, A.K. Borrebaeck, James, W. Larrick, THERAPEUTIC MONOCLONAL ANTIBODIES, Publish ed in the United Kingdom by MACMILLAN PUBLISHERS LTD, 1990参照)。具体的 には、ハイブリドーマのmRNAから逆転写酵素を用いて抗体の可変領域(V領域)の cDNAを合成する。目的とする抗体のV領域をコードするDNAが得られれば、これを 所望の抗体定常領域(C領域)をコードするDNAと連結し、これを発現ベクターへ 組み込む。または、抗体のV領域をコードするDNAを、抗体C領域のDNAを含む発現 ベクターへ組み込んでもよい。発現制御領域、例えば、エンハンサー、プロモー ターの制御のもとで発現するよう発現ベクターに組み込む。次に、この発現ベク ターにより宿主細胞を形質転換し、抗体を発現させることができる。本発明の抗 体の認識する分子上のエピトープは特定のものに限定されず、分子上に存在する エピトープならばどのエピトープを認識してもよいが、通常、細胞外領域に存在 するエピトープを認識する。本発明では、ヒトに対する異種抗原性を低下させる こと等を目的として人為的に改変した遺伝子組換え型抗体、例えば、キメラ(Chi meric) 抗体、ヒト化 (Humanized) 抗体などを使用できる。これらの改変抗体は、 既知の方法を用いて製造することができる。キメラ抗体は、ヒト以外の哺乳動物、 例えば、マウス抗体の重鎖、軽鎖の可変領域とヒト抗体の重鎖、軽鎖の定常領域 からなる抗体であり、マウス抗体の可変領域をコードするDNAをヒト抗体の定常領 域をコードするDNAと連結し、これを発現ベクターに組み込んで宿主に導入し産生 させることにより得ることができる。ヒト化抗体は、再構成(reshaped)ヒト抗 体とも称され、ヒト以外の哺乳動物、たとえばマウス抗体の相補性決定領域(CD R; complementarity determining region) をヒト抗体の相補性決定領域へ移植し たものであり、その一般的な遺伝子組換え手法も知られている。具体的には、マ ウス抗体のCDRとヒト抗体のフレームワーク領域(framework region; FR)を連結 するように設計したDNA配列を、末端部にオーバーラップする部分を有するように

5

10

15

20

25

作製した数個のオリゴヌクレオチドからPCR法により合成する。得られたDNAをヒ ト抗体定常領域をコードするDNAと連結し、次いで発現ベクターに組み込んで、こ れを宿主に導入し産生させることにより得られる(欧州特許出願公開番号EP 2394 00、国際特許出願公開番号WO 96/02576参照)。CDRを介して連結されるヒト抗体 のFRは、相補性決定領域が良好な抗原結合部位を形成するものが選択される。必 要に応じ、再構成ヒト抗体の相補性決定領域が適切な抗原結合部位を形成するよ うに抗体の可変領域のフレームワーク領域のアミノ酸を置換してもよい(Sato, K. et al., Cancer Res, 1993, 53, 851-856.)。また、ヒト抗体の取得方法も知ら れている。例えば、ヒトリンパ球をin vitroで所望の抗原または所望の抗原を発 現する細胞で感作し、感作リンパ球をヒトミエローマ細胞、例えばU266と融合さ せ、抗原への結合活性を有する所望のヒト抗体を得ることもできる(特公平1-598 78参照)。また、ヒト抗体遺伝子の全てのレパートリーを有するトランスジェニ ック動物を所望の抗原で免疫することで所望のヒト抗体を取得することができる (国際特許出願公開番号WO 93/12227, WO 92/03918, WO 94/02602, WO 94/25585, WO 96/34096、WO 96/33735参照)。さらに、ヒト抗体ライブラリーを用いて、パ ンニングによりヒト抗体を取得する技術も知られている。例えば、ヒト抗体の可 変領域を一本鎖抗体(scFv)としてファージディスプレイ法によりファージの表 面に発現させ、抗原に結合するファージを選択することができる。選択されたフ ァージの遺伝子を解析すれば、抗原に結合するヒト抗体の可変領域をコードするD NA配列を決定することができる。抗原に結合するscFvのDNA配列が明らかになれば、 当該配列を適当な発現ベクターを作製し、ヒト抗体を取得することができる。こ れらの方法は既に周知であり、WO 92/01047, WO 92/20791, WO 93/06213, WO 93/ 11236、W0 93/19172、W0 95/01438、W0 95/15388を参考にすることができる。抗 体遺伝子を一旦単離し、適当な宿主に導入して抗体を作製する場合には、適当な 宿主と発現ベクターの組み合わせを使用することができる。真核細胞を宿主とし て使用する場合、動物細胞、植物細胞、真菌細胞を用いることができる。動物細

胞としては、(1) 哺乳類細胞、例えば、CHO、COS、ミエローマ、BHK (baby hamst er kidney)、HeLa、Vero、(2) 両生類細胞、例えば、アフリカツメガエル卵母細胞、あるいは(3) 昆虫細胞、例えば、sf9、sf21、Tn5などが知られている。植物細胞としては、ニコティアナ (Nicotiana) 属、例えばニコティアナ・タバカム (Nicotiana tabacum) 由来の細胞が知られており、これをカルス培養すればよい。真菌細胞としては、酵母、例えば、サッカロミセス (Saccharomyces) 属、例えばサッカロミセス・セレビシエ (Saccharomyces serevisiae)、糸状菌、例えば、アスペルギルス (Aspergillus) 属、例えばアスペスギルス・ニガー (Aspergillus niger) などが知られている。原核細胞を使用する場合、細菌細胞を用いる産生系がある。細菌細胞としては、大腸菌 (E. coli)、枯草菌が知られている。これらの細胞に、目的とする抗体遺伝子を形質転換により導入し、形質転換された細胞を in vitroで培養することにより抗体が得られる。

5

10

15

20

25

また、抗体は抗原に結合することができれば、低分子化抗体や抗体の修飾物などであってもよい。本発明において低分子化抗体とは、全長抗体(whole antibody、例えばwhole IgG等)の一部分が欠損している抗体断片を含み、抗原への結合能を有していれば特に限定されない。本発明の抗体断片は、全長抗体の一部分であれば特に限定されないが、重鎖可変領域(VH)又は軽鎖可変領域(VL)を含んでいることが好ましく、特に好ましいのはVHとVLの両方を含む断片である。抗体断片の具体例としては、例えば、Fab、Fab'、F(ab')2、Fv、scFv(シングルチェインFv)などを挙げることができるが、好ましくはscFv(Huston, J. S. et al., Proc. Natl. Acad. Sci. U.S.A. (1988) 85, 5879-5883、Plickthun「The Pharmacolog y of Monoclonal Antibodies」Vol. 113, Resenburg及びMoore編, Springer Verlag, New York, pp. 269-315, (1994))である。このような抗体断片を得るには、抗体を酵素、例えば、パパイン、ペプシンなどで処理し抗体断片を生成させるか、又は、これら抗体断片をコードする遺伝子を構築し、これを発現ベクターに導入した後、適当な宿主細胞で発現させればよい(例えば、Co, M. S. et al., J. Im

munol. (1994) 152, 2968-2976; Better, M. and Horwitz, A. H., Methods Enzymol. (1989) 178, 476-496; Pluckthun, A. and Skerra, A., Methods Enzymol. (1989) 178, 497-515; Lamoyi, E., Methods Enzymol. (1986) 121, 652-663; Rousseaux, J. et al., Methods Enzymol. (1986) 121, 663-669; Bird, R. E. and Walker, B. W., Trends Biotechnol. (1991) 9, 132-137参照)。本発明における低分子化抗体は、全長抗体よりも分子量が小さくなることが好ましいが、例えば、ダイマー、トリマー、テトラマーなどの多量体を形成すること等もあり、全長抗体よりも分子量が大きくなることもある。

5

10

15

20

25

本発明において好ましい低分子化抗体は、抗体のVHを2つ以上及びVLを2つ以上 含み、これら各可変領域を直接あるいはリンカー等を介して間接的に結合した抗 体である。結合は、共有結合でも非共有結合でもよく、また、共有結合と非共有 結合の両方でよい。さらに好ましい低分子化抗体は、VHとVLが非共有結合により 結合して形成されるVH-VL対を2つ以上含んでいる抗体である。この場合、低分子 化抗体中の一方のVH-VL対と他方のVH-VL対との間の距離が、全長抗体における距 離よりも短くなる抗体が好ましい。

本発明において特に好ましい低分子化抗体はダイアボディ (Diabody) 又はsc (Fv) 2である。ダイアボディは、可変領域と可変領域をリンカー等で結合したフラグメント (例えば、scFv等) (以下、ダイアボディを構成するフラグメント) を2つ結合させて二量体化させたものであり、通常、2つのVLと2つのVHを含む (P. Holliger et al., Proc. Natl. Acad. Sci. USA, 90, 6444-6448 (1993)、EP404097号、W093/11161号、Johnson et al., Methods in Enzymology, 203, 88-98, (1991)、Hollig er et al., Protein Engineering, 9, 299-305, (1996)、Perisic et al., Structure, 2, 1217-1226, (1994)、John et al., Protein Engineering, 12(7), 597-604, (1999)、Holliger et al., Proc. Natl. Acad. Sci. USA., 90, 6444-6448, (1993)、Atwell et al., Mol. Immunol. 33, 1301-1312, (1996))。ダイアボディを構成するフラグメント間の結合は非共有結合でも、共有結合でよいが、好ましくは

- 17 -

非共有結合である。

5

また、ダイアボディを構成するフラグメント同士をリンカーなどで結合して、 一本鎖ダイアボディ(scDiabody)とすることも可能である。その際、ダイアボディを構成するフラグメント同士を20アミノ酸程度の長いリンカーを用いて結合すると、同一鎖上に存在するダイアボディを構成するフラグメント同士で非共有結合が可能となり、二量体を形成する。

ダイアボディを構成するフラグメントは、VLとVHを結合したもの、VLとVLを結合したもの、VHとVHを結合したもの等を挙げることができるが、好ましくはVHとVLを結合したものである。ダイアボディを構成するフラグメント中において、可変領域と可変領域を結合するリンカーは特に制限されないが、同一フラグメント中の可変領域の間で非共有結合がおこらない程度に短いリンカーを用いることが好ましい。そのようなリンカーの長さは当業者が適宜決定することができるが、通常2~14アミノ酸、好ましくは3~9アミノ酸、特に好ましくは4~6アミノ酸である。この場合、同一フラグメント上にコードされるVLとVHとは、その間のリンカーが短いため、同一鎖上のVLとVHの間で非共有結合がおこらず、単鎖V領域フラグメントが形成されない為、他のフラグメントとの非共有結合による二量体を形成する。さらに、ダイアボディ作製と同じ原理で、ダイアボディを構成するフラグメントを3つ以上結合させて、トリマー、テトラマーなどの多量体化させた抗体を作製することも可能である。

- 20 また、本発明におけるsc (Fv) 2は、2つのVH及び2つのVLをリンカー等で結合して 一本鎖にした低分子化抗体である (Hudson et al、J Immunol. Methods 1999; 231:177-189)。sc (Fv) 2は、全長抗体や他の低分子化抗体と比較して、特に高い アゴニスト活性を示す。sc (Fv) 2は、例えば、scFvをリンカーで結ぶことによって 作製できる。
- 25 また2つのVH及び2つのVLが、一本鎖ポリペプチドのN末端側を基点としてVH、 VL、VH、VL([VH] リンカー [VL] リンカー [VH] リンカー [VL]) の順に並ん

- 18 -

でいることを特徴とする抗体が好ましい。

2つのVIIと2つのVLの順序は特に上記配置に限定されず、どのような順序で並べられていてもよい。例えば以下のような、配置も挙げることができる。

[VL] リンカー [VH] リンカー [VH] リンカー [VL]

5 [VH] リンカー [VL] リンカー [VL] リンカー [VH]

[VH] リンカー [VH] リンカー [VL] リンカー [VL]

[VL] リンカー [VL] リンカー [VH] リンカー [VH]

[VL] リンカー [VH] リンカー [VL] リンカー [VH]

例えば、ペプチドリンカーの場合:

Ser

Gly · Ser

Gly · Gly · Ser

20 Ser · Gly · Gly

Glv · Glv · Glv · Ser

Ser · Glv · Glv · Glv

Gly · Gly · Gly · Ser

Ser · Gly · Gly · Glv · Glv

25 Gly · Gly · Gly · Gly · Ser

Ser · Gly · Gly · Gly · Gly · Gly

- 19 -

Gly · Gly · Gly · Gly · Gly · Ser

Ser · Gly · Gly · Gly · Gly · Gly · Gly

(Gly · Gly · Gly · Gly · Ser) n

(Ser · Gly · Gly · Gly · Gly) n

15

20

5 [nは1以上の整数である] 等を挙げることができる。但し、ペプチドリンカー の長さや配列は目的に応じて当業者が適宜選択することができる。

よって本発明において特に好ましいsc (Fv) 2の態様としては、例えば、以下のsc (Fv) 2を挙げることができる。

[VH] ペプチドリンカー (15アミノ酸) [VL] ペプチドリンカー (15アミノ酸) [VH] ペプチドリンカー (15アミノ酸) [VL]

合成化学物リンカー (化学架橋剤) は、ペプチドの架橋に通常用いられている架橋剤、例えばN-ヒドロキシスクシンイミド (NHS) 、ジスクシンイミジルスベレート (DSS) 、ビス (スルホスクシンイミジル) スベレート (BS³) 、ジチオビス (スクシンイミジルプロピオネート) (DSP) 、ジチオビス (スルホスクシンイミジルプロピオネート) (DTSSP) 、エチレングリコールビス (スクシンイミジルスクシネート) (EGS) 、エチレングリコールビス (スルホスクシンイミジルスクシネート) (スルホーEGS) 、ジスクシンイミジル酒石酸塩 (DST) 、ジスルホスクシンイミジル酒石酸塩 (スルホーDST) 、ビス [2- (スクシンイミドオキシカルボニルオキシ) エチル] スルホン (BSOCOES) 、ビス [2- (スルホスクシンイミドオキシカルボニルオキシ) エチル] スルホン (スルホーBSOCOES) などであり、これらの架橋剤は市販されている。

4つの抗体可変領域を結合する場合には、通常、3つのリンカーが必要となるが、全て同じリンカーを用いてもよいし、異なるリンカーを用いてもよい。本発明において好ましい低分子化抗体はダイアボディ又はsc (Fv) 2である。このような低分子化抗体を得るには、抗体を酵素、例えば、パパイン、ペプシンなどで処理し、抗体断片を生成させるか、又はこれら抗体断片をコードするDNAを構築し、これを

発現ベクターに導入した後、適当な宿主細胞で発現させればよい (例えば、Co, M. S. et al., J. Immunol. (1994) 152, 2968-2976; Better, M. and Horwitz, A. H., Methods Enzymol. (1989) 178, 476-496; Pluckthun, A. and Skerra, A., Methods Enzymol. (1989) 178, 497-515; Lamoyi, E., Methods Enzymol.

5 (1986) 121, 652-663; Rousseaux, J. et al., Methods Enzymol. (1986) 121, 663-669; Bird, R. E. and Walker, B. W., Trends Biotechnol. (1991) 9, 132-137参照)。

全長抗体を低分子化することにより、非常に高いアゴニスト活性を有する抗体 を作製することが可能である。

- 10 抗体の修飾物として、ポリエチレングリコール (PEG) 等の各種分子と結合した 抗体を使用することもできる。又、抗体に放射性同位元素、化学療法剤、細菌由 来トキシン等の細胞傷害性物質などを結合することも可能である。このような抗 体修飾物は、得られた抗体に化学的な修飾を施すことによって得ることができる。 なお、抗体の修飾方法はこの分野においてすでに確立されている。
- 25に、本発明で使用される抗体は二重特異性抗体 (bispecific antibody) であってもよい。二重特異性抗体はある分子上の異なるエピトープを認識する抗原結合部位を有する二重特性抗体であってもよいし、一方の抗原結合部位がある分子を認識し、他方の抗原結合部位が放射性物質、化学療法剤、細胞由来トキシン等の細胞障害性物質を認識してもよい。この場合、ある分子を発現している細胞に直接細胞障害性物質を作用させ腫瘍細胞に特異的に障害を与え、腫瘍細胞の増殖を抑制することが可能である。二重特異性抗体は2種類の抗体の肛対を結合させて作製することもできるし、異なるモノクローナル抗体を産生するハイブリドーマを融合させて、二重特異性抗体産生融合細胞を作製し、得ることもできる。さらに、遺伝子工学的手法により二重特異性抗体を作製することも可能である。
- 25 又、本発明においては、糖鎖を改変した抗体などを用いることも可能である。 抗体の糖鎖改変技術は既に知られている(例えば、WO00/61739、WO02/31140な

- 21 -

ど)。

5

15

25

本発明における「抗体」にはこれらの抗体も包含される。

前記のように発現、産生された抗体は、通常のタンパク質の精製で使用されている公知の方法により精製することができる。例えば、プロテインAカラムなどのアフィニティーカラム、クロマトグラフィーカラム、フィルター、限外濾過、塩析、透析等を適宜選択、組み合わせることにより、抗体を分離、精製することができる(Antibodies A Laboratory Manual. Ed Harlow, David Lane, Cold Spring Harbor Laboratory, 1988)。

抗体の抗原結合活性 (Antibodies A Laboratory Manual. Ed Harlow, David Lan e, Cold Spring Harbor Laboratory, 1988) の測定には公知の手段を使用することができる。例えば、ELISA(酵素結合免疫吸着検定法)、EIA(酵素免疫測定法)、RIA(放射免疫測定法)あるいは蛍光免疫法などを用いることができる。

また本発明は、変異受容体に対してアゴニスト活性を有するリガンドのスクリーニング方法を提供する。本方法においては、まず、変異受容体に被検物質(被検化合物)を接触させる。変異受容体への被検物質の「接触」は、通常、変異受容体を発現する細胞の培養液もしくは抽出液に被検物質を添加することによって行うが、この方法に限定されない。被検物質がタンパク質等の場合には、該タンパク質を発現するDNAベクターを、該細胞へ導入することにより、「接触」を行うことができる。

20 本方法においては次いで変異受容体におけるシグナルを検出する。シグナルの 、検出には、上記した方法を用いることができる。

本方法においては次いで、被検物質を接触させない場合(対照)と比較して、 アゴニスト活性を有するリガンドを選択する。このようにして選択されたリガン ドは、受容体の欠損あるいは変異に関連する疾患の治療または予防のための治療 薬となることが期待される。

本発明のスクリーニング方法の別の態様としては、まず正常受容体に対し、被

検物質を接触させ、アゴニスト活性を測定する。次いで、変異受容体に対し、同じく被検物質を接触させ、アゴニスト活性を測定する。そして、正常受容体に接触させた場合と比較して、変異受容体に接触させた場合において高いアゴニスト活性を有するリガンドを選択する。

5 さらに本発明のスクリーニング方法の他の態様としては、まず、正常受容体に対し、被検物質を接触させ、アゴニスト活性を測定する。次いで、変異受容体に対し、同じく被検物質を接触させ、アゴニスト活性を測定する。そして、正常受容体と変異受容体の両方の場合にアゴニスト活性を有するリガンドを選択する。

上記方法におけるアゴニスト活性の測定は、上述の方法によって行うことがで 10 きる。

本発明の上記スクリーニング方法によって取得される物質(化合物)もまた、 本発明に含まれる。

本発明のリガンド(例えば、抗体)はアゴニスト活性を有することから、該リガンドが作用する受容体の欠損や変異による反応性低下に起因する疾病に対して、有効な治療薬となることが期待される。即ち本発明は、本発明の上記リガンドを含有する、変異受容体に起因する疾患の治療薬を提供する。上記の代表的な疾患として、例えば、血小板減少症や、2型糖尿病、Laron症候群を挙げることができる。

15

25

本発明における疾患としては、先天性無巨核球性血小板減少症(Congenital ame 20 gakaryocytic thrombocytopenia; CAMT)を好適に示すことができる。

本発明のリガンド、または本発明のスクリーニング方法によって取得される物質(化合物)を医薬組成物として用いる場合には、当業者に公知の方法で製剤化することが可能である。例えば、必要に応じて糖衣を施した錠剤、カプセル剤、エリキシル剤、マイクロカプセル剤として経口的に、あるいは水もしくはそれ以外の薬学的に許容し得る液との無菌性溶液、又は懸濁液剤の注射剤の形で非経口的に使用できる。例えば、薬理学上許容される担体もしくは媒体、具体的には、

滅菌水や生理食塩水、植物油、乳化剤、懸濁剤、界面活性剤、安定剤、香味剤、 賦形剤、ベヒクル、防腐剤、結合剤などと適宜組み合わせて、一般に認められた 製薬実施に要求される単位用量形態で混和することによって製剤化することが考 えられる。これら製剤における有効成分量は指示された範囲の適当な容量が得ら れるようにするものである。

5

15

錠剤、カプセル剤に混和することができる添加剤としては、例えばゼラチン、コーンスターチ、トラガントガム、アラビアゴムのような結合剤、結晶性セルロースのような賦形剤、コーンスターチ、ゼラチン、アルギン酸のような膨化剤、ステアリン酸マグネシウムのような潤滑剤、ショ糖、乳糖又はサッカリンのような甘味剤、ペパーミント、アカモノ油又はチェリーのような香味剤が用いられる。調剤単位形態がカプセルである場合には、上記の材料にさらに油脂のような液状担体を含有することができる。注射のための無菌組成物は注射用蒸留水のようなベヒクルを用いて通常の製剤実施に従って処方することができる。

注射用の水溶液としては、例えば生理食塩水、ブドウ糖やその他の補助薬を含む等張液、例えばD-ソルビトール、D-マンノース、D-マンニトール、塩化ナトリウムが挙げられ、適当な溶解補助剤、例えばアルコール、具体的にはエタノール、ポリアルコール、例えばプロピレングリコール、ポリエチレングリコール、非イオン性界面活性剤、例えばポリソルベート80(TM)、HCO-50と併用してもよい。

油性液としてはゴマ油、大豆油があげられ、溶解補助剤として安息香酸ベンジル、ベンジルアルコールと併用してもよい。また、緩衝剤、例えばリン酸塩緩衝液、酢酸ナトリウム緩衝液、無痛化剤、例えば、塩酸プロカイン、安定剤、例えばベンジルアルコール、フェノール、酸化防止剤と配合してもよい。調製された注射液は通常、適当なアンプルに充填させる。

投与は経口、非経口投与のいずれでも可能であるが、好ましくは非経口投与で 25 あり、具体的には、注射剤型、経鼻投与剤型、経肺投与剤型、経皮投与型などが 挙げられる。注射剤型の例としては、例えば、静脈内注射、筋肉内注射、腹腔内

注射、皮下注射などにより全身または局部的に投与することができる。また、患者の年齢、症状により適宜投与方法を選択することができる。また、該化合物がDNAによりコードされうるものであれば、該DNAを遺伝子治療用ベクターに組込み、遺伝子治療を行うことも考えられる。投与量としては、例えば、一回につき体重1kgあたり0.0001mgから1000mgの範囲で選ぶことが可能である。あるいは、例えば、患者あたり0.001~100000mg/bodyの範囲で投与量を選ぶことができるが、これらの数値に必ずしも制限されるものではない。投与量、投与方法は、患者の体重や年齢、症状などにより変動するが、当業者であれば適宜選択することが可能である。

10

5

図面の簡単な説明

図1は、pCOS2-hMPLfullベクターの構成を示す図である。

図2は、pCOS2-hMPLfullG305Cベクターの構成を示す図である。

図3は、pBACsurf1-hMPL-FLAGベクターの構成を示す図である。

15 図4は、pCOS2-HA-Ba/F3の各ダイアボディとhTPOに対するアゴニスト活性を示す図である。縦軸は、0. D. 450/655nmを示し、横軸は濃度を示す。

図 5 は、hMPL-Ba/F3の各ダイアボディとhTP0に対するアゴニスト活性を示す図である。縦軸は、 $0.\ D.\ 450/655nm$ を示し、横軸は濃度を示す。

図 6 は、hMPL (G305C) -Ba/F3の各ダイアボディとhTPOに対するアゴニスト活性を 20 示す図である。縦軸は、0. D. 450/655nmを示し、横軸は濃度を示す。

図7は、pCOS2-hMPLfullC769Tベクターの構成を示す図である。

図8は、pCOS2-hMPLfullC823Aベクターの構成を示す図である。

図9は、TA136 sc (Fv) 2遺伝子構築を表す図である。

図10は、pCXND3-TA136 sc (Fv) 2ベクターの構成を示す図である。

25 図11は、hMPL-Ba/F3細胞におけるTA136 db、TA136 sc (Fv) 2のアゴニスト活性 を示す図である。縦軸は0. D. 450/655nmを示し、横軸は濃度を示す。

- 25 -

図12は、hMPL (G305C) -Ba/F3細胞におけるTA136 db、TA136 sc (Fv) 2のアゴニスト活性を示す図である。縦軸は0. D. 450/655nmを示し、横軸は濃度を示す。

図13は、hMPL (C769T) -Ba/F3細胞におけるTA136 db、TA136 sc (Fv) 2のアゴニスト活性を示す図である。縦軸は0.D. 450/655nmを示し、横軸は濃度を示す。

5 図14は、hMPL (C823A) -Ba/F3細胞におけるTA136 db、TA136 sc (Fv) 2のアゴニスト活性を示す図である。縦軸は0.D. 450/655nmを示し、横軸は濃度を示す。

発明を実施するための最良の形態

以下、本発明を実施例により具体的に説明するが、本発明はこれら実施例に制 10 限されるものではない。

〔実施例1〕Ba/F3細胞株の樹立

25

CAMT患者に見られるトロンボポイエチン受容体遺伝子変異のうちG305C (R102P)
 P)変異を持つ患者が複数報告されている。そこで、以下の方法でG305C (R102P)
 15 変異を持つトロンボポイエチン受容体遺伝子の発現ベクターを構築し、Ba/F3細胞に導入した。正常なトロンボポイエチン受容体遺伝子(配列番号:1)および該遺伝子の開始コドンから305番目の塩基をGからCに置換した遺伝子(配列番号:3)を作製した。これらのDNA断片を制限酵素EcoRI、SalIで切断し、動物細胞発現用ベクターpCOS2-HaのEcoRI、SalIサイトに導入し、pCOS2-hMPLfull(図1)、
 20 およびpCOS2-hMPLfullG305C(図2)を作製した。

pCOS2-hMPLfull、pCOS2-hMPLfullG305C、およびネガティブコントロールとして pCOS2-Haをpvul処理後、それぞれ $20\,\mu$ gをBa/F3細胞に以下の条件でトランスフェクトした。GENE PULSER II(BIO-RAD)を用い、 $1x10^7$ cells/ml in PBS、Gene Pulser. Cuvette 0.4cm、0.33kV、 $950\,\mu$ Fの条件で遺伝子導入した後、培地をRPMI164の、10% FBS、1ng/ml rmIL3(Pepro tech)、 $500\,\mu$ g/ml Geneticin(GIBCO)、 $100\,\mu$ c/ml ペニシリン、 $100\,\mu$ g/ml ストレプトマイシンにかえて細胞を選抜した。

- 26 -

その結果、それぞれのベクターからhMPL-Ba/F3細胞、hMPL (G305C)-Ba/F3細胞、p C0S2-HA-Ba/F3細胞株が得られた。

〔実施例2〕トロンボポイエチン受容体細胞外ドメインタンパクの調製

5

10

15

20

抗トロンボポイエチン受容体抗体作製用抗原調製のため、ヒトトロンボポイエ チン受容体の細胞外ドメインを昆虫細胞Sf9で分泌生産する系を以下のように構築 した。ヒトトロンボポイエチン受容体の細胞外ドメイン(Gln26-Trp491)の下流 にFLAGタグを付加した遺伝子を作製し、pBACsurf-1 (Novagen)のPstI-SmaIサイ トに挿入し、pBACsurf1-hMPL-FLAG(図3)を作成した。その結果、バキュロウイ ルスのgp64タンパクの分泌シグナル配列を用いてトロンボポイエチン受容体の細 胞外ドメインを分泌しうる遺伝子が構築された(配列番号:5)。Bac-N-Blue Tr ansfection Kit (Invitrogen) を用い、キット添付のプロトコールに従い、4μg の本ベクターをSf9細胞にトランスフェクトした。培養3日後に培養上清を回収し、 プラークアッセイで組換えウイルスを単離した。ウイルスストックを作成後、Sf9 細胞に感染させ、その培養上清を回収した。得られた培養上清はQ Sepharose Fas t Flow (ファルマシア) に吸着させた後、500mM NaCl、0.01% Tween-20を含むPBS で溶出し、M2 Affinity Resin (Sigma) に吸着させた。100mM Glycine-HCl, 0.0 1% Tween20 (pH3.5) で溶出後、直ちに1M Tris-Cl (pH8.0) により中和し、Super dex 200 26/60によりゲルろ過クロマトを行い精製した (0.01% Tween20を含むPBS 溶液)。

〔実施例3〕抗トロンボポイエチン受容体抗体ダイアボディの作製

精製されたTPOR細胞外ドメインタンパク質を初回免疫100μg、2回目以降50μg ずつ計7回MRL/lprマウスに免疫し、定法に従いP3-X63-Ag8-U1 (P3U1) 細胞との ハイブリドーマを作製した。精製タンパクを用いたELISAアッセイで抗トロンボポ イエチン受容体抗体を産生するハイブリドーマ細胞を選択した (VB08B、VB45B、V

- 27 -

B033、VB140、VB157)。

5

10

一方、hMPL-Ba/F3細胞をBalb/Cマウスに $1.0x10^7$ 細胞ずつ1週間から5ヶ月の間隔で腹腔内投与し、計11回免疫後、同様にハイブリドーマを作製し、抗トロンボポイエチン受容体抗体を産生するハイブリドーマを選択した(TA136)。

得られた各ハイブリドーマ細胞から抗体cDNAの可変領域をH鎖、L鎖それぞれクローニングし塩基配列を決定した。決定した塩基配列に基づきC末端にFLAGタグの付いたダイアボディ遺伝子(VB08B db、VB45B db、VB033 db、VB140 db、VB157 db、TA136 db)を設計し、動物細胞発現用ベクターpCXND3に導入した(pCXND3-VB08 B db、pCXND3-VB45B db、pCXND3-VB033 db、pCXND3-VB140 db、pCXND3-VB157 db、pCXND3-TA136 db)。作製された各ベクターをCOS7細胞に導入し、その培養上清を培養3日目に回収した。得られた培養上清中のダイアボディ濃度はM2抗体(Sigma)を用いたBIAcore(ファルマシア)で定量した。

〔実施例4〕Ba/F3細胞株のダイアボディ依存性アッセイ

15 pCOS2-HA-Ba/F3細胞、hMPL_Ba/F3細胞、hMPL (G305C) -Ba/F3細胞のそれぞれを、2.0x10⁵ cells/mlになるように培地 (RPMI1640、10% FBS、100unit/ml ペニシリン、100μg/ml ストレプトマイシン) に希釈し、60μl/wellで96well plateに分注した。hTPO (R&D、終濃度25μg/mlになるようにCHO-S-SFM IIで調整) とdiabod y/COS7 sup (VB08B db、VB45B db、VB033 db、VB140 db、VB157 db、TA136 db、20 それぞれx1、x3、x9、x27、x81、x243にCHO-S-SFM IIで調整) を40μl/wellで分注して24時間培養した後、10μl/wellでCell Count Reagent (ナカライ) を加え、2時間培養後に0.D.450/655nm測定した。その結果、hMPL (G305C) -Ba/F3細胞ではhTP 0や他のアゴニスト抗体に対する反応性が著しく低下していた。しかし、正常なレセプターを発現するhMPL_Ba/F3細胞に対するアゴニスト活性の弱いTA136 db(配 列番号:7)は、hMPL (G305C) -Ba/F3細胞に対して強いアゴニスト活性を示した(図4~6)。

- 28 -

なお、配列番号:8のアミノ酸番号49~54が重鎖CDR1に、69~84が重鎖CDR2に、117~123が重鎖CDR3に、163~174が軽鎖CDR1に、190~196が軽鎖CDR2に、229~237が軽鎖CDR3に相当する。

5 〔実施例 5〕 Ba/F3細胞株の樹立 (2)

15

20

実施例1と同様CAMT患者に見られるトロンボポイエチン受容体遺伝子変異のうちC769T (R257C)、およびC823A (P275T)変異を持つトロンボポイエチン受容体遺伝子の発現ベクターをそれぞれ構築し、Ba/F3細胞に導入した。トロンボポイエチン受容体遺伝子(配列番号:1)の開始コドンから769番目の塩基をCからTに置換した遺伝子(配列番号:9)、および823番目の塩基をCからAに置換した遺伝子(配列番号:1)を作製した。これらのDNA断片を制限酵素EcoRI、SalIで切断し、動物細胞発現用ベクターpCOS2-HaのEcoRI、SalIサイトに導入しpCOS2-hMPLfullC769T(図7)、およびpCOS2-hMPLfullC823A(図8)を作製した。

pCOS2-hMPLfullC769T、pCOS2-hMPLfullC823Aをpvu I 処理後、それぞれ 20μ gをBa/F3細胞に以下の条件でトランスフェクトした。GENE PULSER II (BIO-RAD) を用い、 $1x10^7$ Cells/ml in PBS、Gene Pulser Cuvette 0.4cm、0.33kV、 950μ Fの条件で遺伝子導入した後、培地をRPMI1640、10% FBS、1ng/ml rmIL3 (Pepro tech)、 500μ g/ml Geneticin (GIBCO)、100unit/ml ペニシリン、 100μ g/ml ストレプトマイシンにかえて細胞を選抜した。その結果、それぞれのベクターからhMPL (C769 T)-Ba/F3細胞、hMPL (C823A) -Ba/F3細胞株が得られた。

〔実施例6〕抗トロンボポイエチン受容体抗体sc (FV) 2の作製

前述のpCXND3-TA136 dbを用いて以下の手法によりTA136 sc (Fv) 2遺伝子を構築した.(図9)。

25 プライマーA(TAGAATTCCACCATGAGAGTGCTGATTCCTTTGTGGCTGTTCACAGCCTTTCCTGGTA CCCTGTCTGATGTGCAGCTGCAGG/配列番号: 1 5) とプライマーB(TGGGTGAGAACAATTT

5

15

次に、pBacPAK9-scTA136をテンプレートとし、プライマーE(GATGTGCAGCTGCAGG AGTCGGGAC/配列番号: 19)とプライマーF(CCTGCAGCTGCACATCCGATCCACCGCCTCC CGAACCACCACCACCCGATCCACCACCTCCTTTGATTTCCAGCTTGGTGC/配列番号: 20)でPCR を行い、約800bpのDNA断片をpGEM-T Easyベクター(Promega社製)へクローニングした。

塩基配列の確認後、制限酵素PvuIIで消化し、得られた約800bpのDNA断片をpBac PAK9-scTA136のPvuIIサイトに挿入し、pBacPAK9-TA136 sc (Fv) 2を作製した。作製したベクターを制限酵素EcoRIおよびNotIで消化し、約1600bpのDNA断片を発現ベクターpCXND3にクローニングし、pCXND3-TA136 sc (Fv) 2を作製した(配列番号: 13) (図10)。

20 〔実施例7〕TA136 dbおよびTA136 sc (F) 2のTP0様アゴニスト活性の評価 pCXND3-TA136 db、およびpCXND3-TA136 sc (Fv) 2をCOS7細胞に導入し、それぞれ の培養上清を培養3日目に回収した。得られた培養上清中のDiabody濃度はM2抗体 (Sigma)を用いたBIAcore (ファルマシア)で定量した。

hMPL-Ba/F3細胞、hMPL (G305C) -Ba/F3細胞、hMPL (C769T) -Ba/F3細胞、hMPL (C823 A) -Ba/F3細胞のそれぞれを4.0x10⁵ cells/mlになるように培地 (RPMI1640、10% FB S、100unit/ml ペニシリン、100μg/ml ストレプトマイシン) に希釈し、60μ1/we

- 30 -

11で96well plateに分注した。hTPO(R&D社)と上記COS7細胞培養上清を $40\,\mu$ l/wellで分注して24時間培養した後、 $10\,\mu$ l/wellでCell Count Reagent(ナカライ)を加え、2 時間培養後に0. D. 450/655nm測定した。

その結果、TA136 sc (Fv) 2は、3種のトロンボポイエチン受容体変異株全でにおいてhTP0やTA136 dbよりもさらに強いアゴニスト活性を示した(図12、図13、図14)。また、正常トロンボポイエチン受容体を発現するhMPL-Ba/F3細胞においては、TA136 dbはhTP0よりも弱い活性しか示さなかったが、sc (Fv) 2化する事により天然リガンドであるhTP0と同等のアゴニスト活性を示す事が判明した(図11)。

10

15

5

産業上の利用の可能性

本発明により、変異受容体に起因する疾患、例えば、CAMTの患者に対する治療用リガンド(抗体)、抗体をコードするポリヌクレオチド、該ポリヌクレオチドを含むベクター、該ベクターを含む宿主細胞、該抗体の製造方法が提供された。さらに、該抗体をコードするポリヌクレオチドを用いた遺伝子治療の手段が提供された。また本発明の手法は、細胞膜上のタンパク質をコードする遺伝子の変異が原因の様々な遺伝子疾患に対する治療法を提供する。今後患者個人個人の遺伝子診断が広く行われる事が予測されており、個人個人の遺伝子型に適合した医薬品の開発が本発明の抗体工学技術を用いることにより可能となる。

- 31 -

請求の範囲

- 1. 変異受容体に対して、アゴニスト活性を有するリガンド。
- 2. リガンドが抗体であることを特徴とする、請求項1に記載のリガンド。
- 5 3. 変異受容体に対して、天然リガンドより高いアゴニスト活性を有すること を特徴とする、請求項1または2に記載のリガンド。
 - 4. 変異受容体が、アミノ酸配列の変異に起因する受容体であることを特徴と する、請求項1~3のいずれかに記載のリガンド。
- 5. 変異受容体が、天然のリガンドに対する反応性が失われていることを特徴 10 とする、請求項1~4のいずれかに記載のリガンド。
 - 6. 変異受容体が疾患の原因となっている受容体であることを特徴とする、請求項1~5のいずれかに記載のリガンド。
 - 7. 変異受容体が、トロンボポイエチン受容体の変異受容体であることを特徴 とする、請求項1~6のいずれかに記載のリガンド。
- 15 8. 抗体が低分子化抗体である、請求項2に記載のリガンド。
 - 9. 低分子化抗体がダイアボディである、請求項8に記載のリガンド。
 - 10. リガンドを結合させることにより変異受容体にシグナルを伝達する方法。
 - 11. リガンドが抗体であることを特徴とする、請求項10に記載の方法。
- 12. 変異受容体が、アミノ酸変異に起因する受容体であることを特徴とする、 20 請求項10または11に記載の方法。
 - 13. 変異受容体が、天然のリガンドに対する反応性が失われていることを特 徴とする、請求項10~12のいずれかに記載の方法。
 - 14. 変異受容体が疾患の発症と関連している受容体であることを特徴とする、 . 請求項 $10\sim13$ のいずれかに記載の方法。
- 25 15. 変異受容体が、トロンボポイエチン受容体の変異受容体であることを特徴とする、請求項10~14のいずれかに記載の方法。

- 16. 変異受容体にリガンドを結合させることにより、変異受容体に起因する疾患を治療する方法。
- 17. リガンドが抗体である、請求項16に記載の方法。
- 18. 以下の工程を含む、変異受容体に対してアゴニスト活性を有するリガン ドのスクリーニング方法。
 - (a) 変異受容体に被検物質を接触させる工程、
 - (b) 変異受容体におけるシグナルを検出する工程、
 - (c) アゴニスト活性を有するリガンドを選択する工程、
- 19. 以下の工程を含む、変異受容体に対してアゴニスト活性を有するリガン 10 ドのスクリーニング方法。
 - (a) 正常受容体に対するアゴニスト活性を測定する工程、
 - (b) 変異受容体に対するアゴニスト活性を測定する工程、
 - (c) 正常受容体と比較して、変異受容体において高いアゴニスト活性を有 するリガンドを選択する工程
- 15 20. 以下の工程を含む、変異受容体と正常受容体に対してアゴニスト活性を 有するリガンドのスクリーニング方法
 - (a) 正常受容体に対するアゴニスト活性を測定する工程、
 - (b) 変異受容体に対するアゴニスト活性を測定する工程、

20

- (c) 正常受容体と変異受容体の両方にアゴニスト活性を有するリガンドを 選択する工程
- 21. リガンドが抗体である、請求項18~20のいずれかに記載のスクリーニング方法。
- 22. 請求項18~21のいずれかに記載のスクリーニング方法により得られ . た物質。
- 25 23. 変異受容体に対するリガンドを含有する、変異受容体に起因する疾患の治療薬。

- 33-

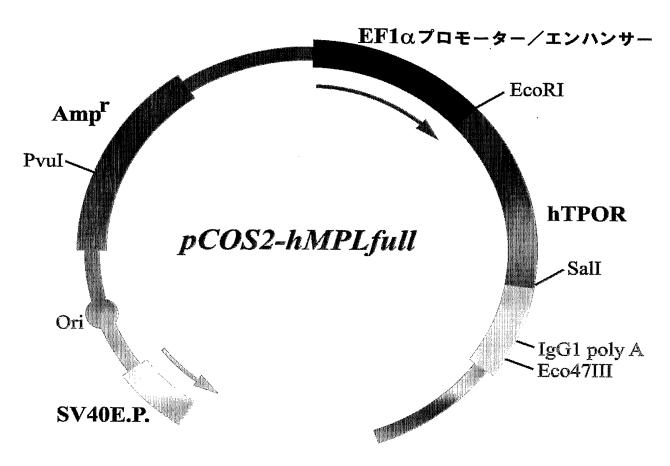
- 24. リガンドが請求項1~9のいずれかに記載のリガンドである、請求項23に記載の治療薬。
- 25. リガンドが抗体である、請求項23に記載の治療薬。

5

- 26. 変異受容体が、アミノ酸変異に起因する受容体であることを特徴とする、 請求項23~25のいずれかに記載の治療薬。
- 27. 変異受容体が、天然のリガンドに対する反応性が失われていることを特徴とする、請求項23~26のいずれかに記載の治療薬。
- 28. 変異受容体がトロンボポイエチン受容体の変異受容体であることを特徴とする、請求項23~27のいずれかに記載の治療薬。
- 29. 疾患が先天性無巨核球性血小板減少症である、請求項23~28のいず れかに記載の治療薬。

1/14

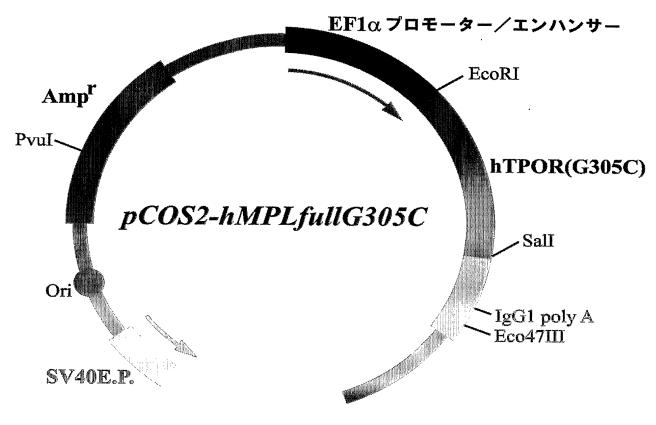
図 1



Neo ^r

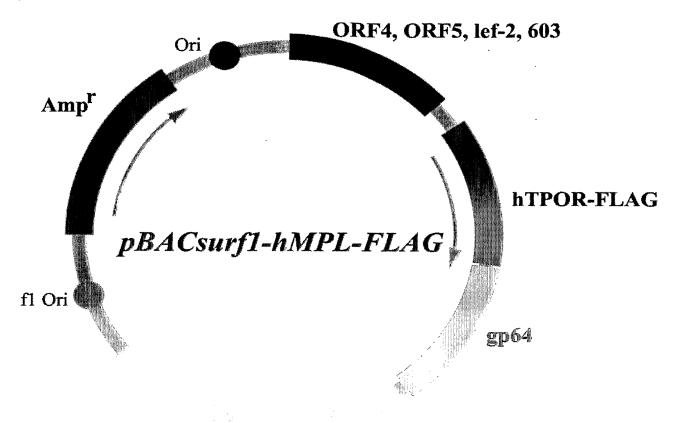
2/14

図 2



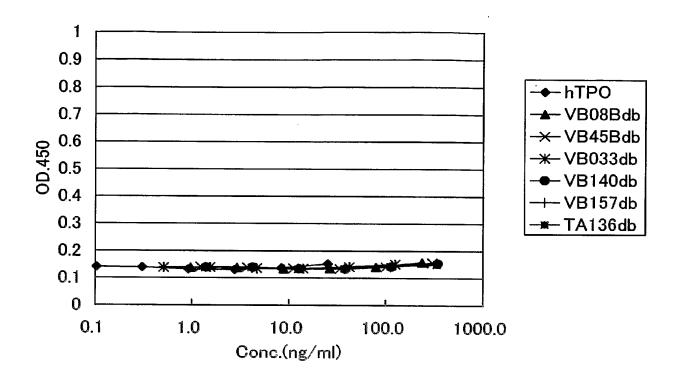
Neo r

3/14

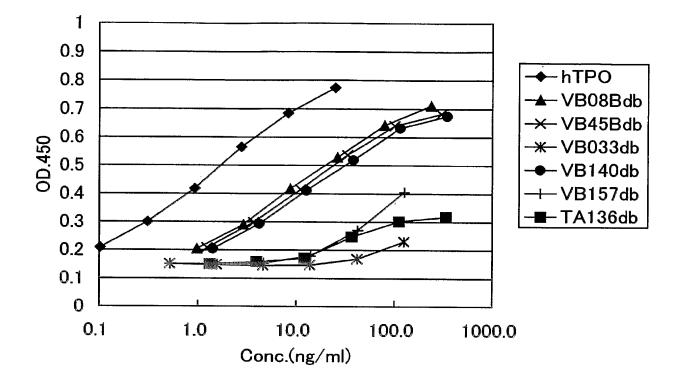


1629, ORF10

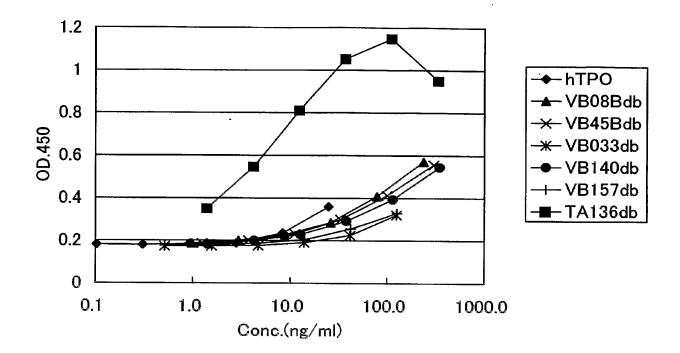
4/14



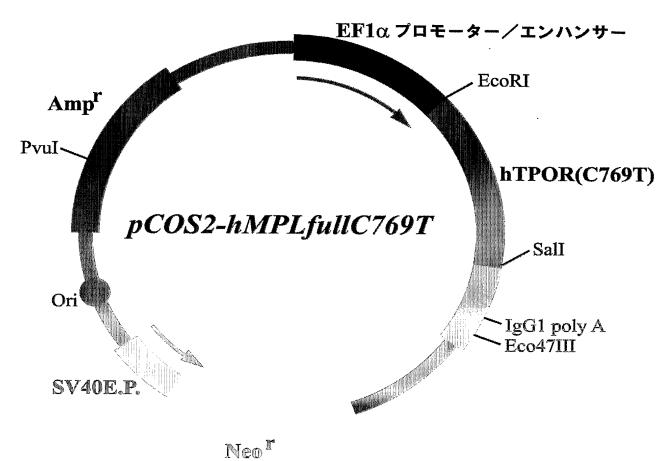
5/14



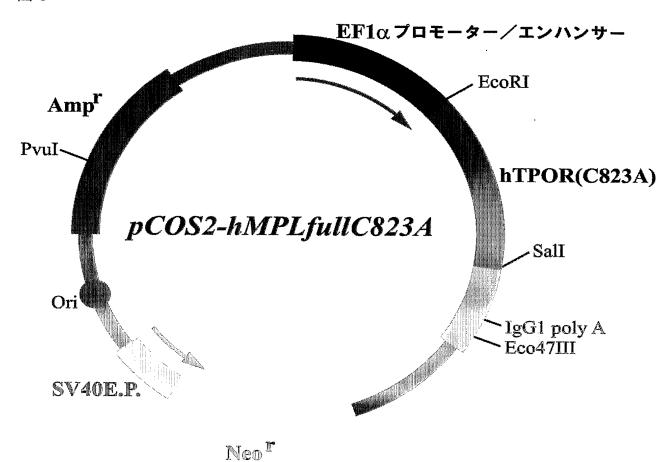
6/14



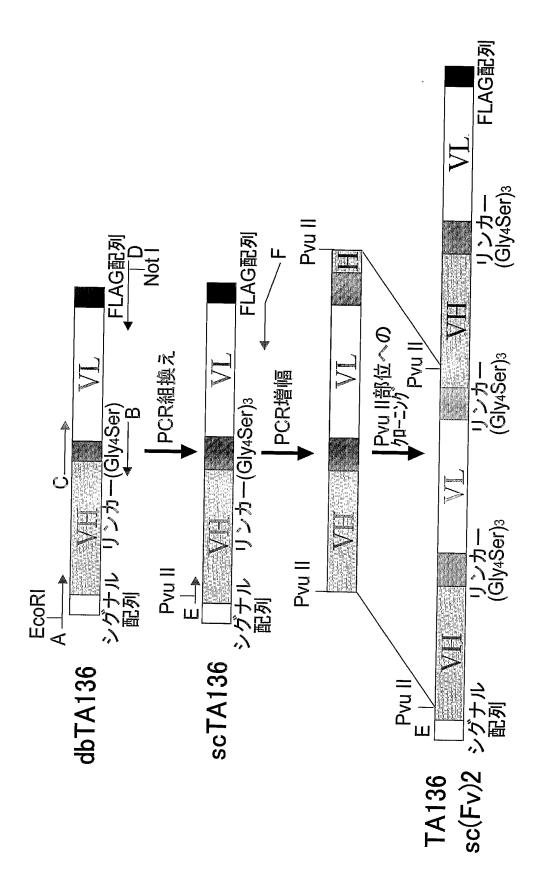
7/14



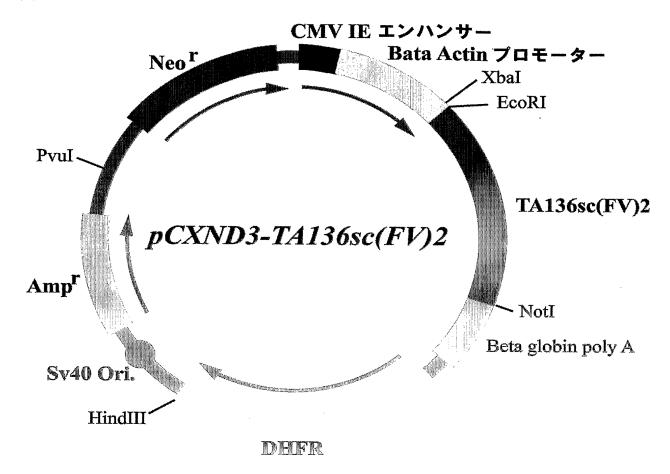
8/14



9/14

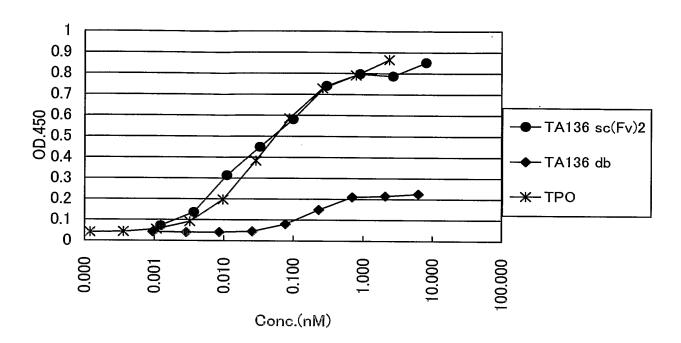


10/14



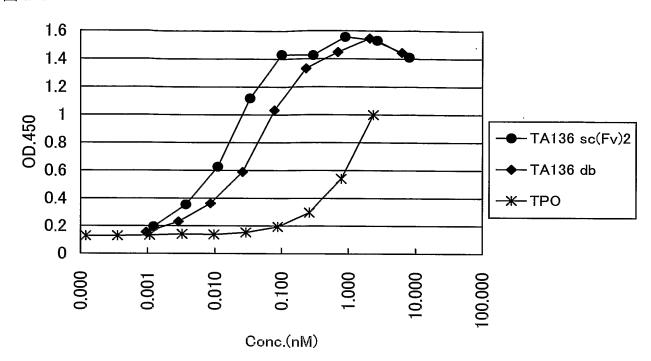
11/14

図 1 1



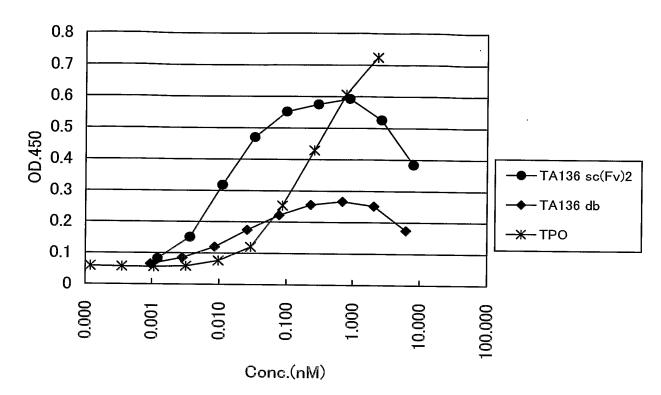
12/14

図12



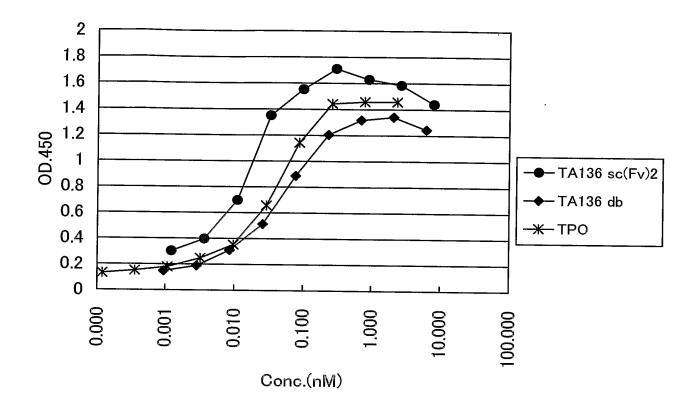
13/14

図13



14/14

図14



1/74

SEQUENCE LISTING

<110> CHUGAI SEIYAKU KABUSHIKI KAISHA

<120> Agonistic ligands against receptor variant

<130> C1-A0303P

<150> JP 2003-067832

<151> 2003-03-13

<160> 20

<170> PatentIn version 3.1

<210> 1

<211> 1924

<212> DNA

<213> Homo sapiens

<220>

<221> CDS

<222> (11).. (1918)

<223>:

<400> 1

2/74

gaa	ttcc	acc	atg	ccc	tcc	tgg	gcc	ctc	ttc	atg	gtc	acc	tcc	tgc	ctc	49
			Met	Pro	Ser	Trp	Ala	Leu	Phe	Met	Val	Thr	Ser	Cys	Leu	
			1				5					10				
ctc	ctg	gcc	cct	caa	aac	ctg	gco	c caa	gto	ago	ago	caa	a gat	gto	tcc	97
Leu	Leu	Ala	Pro	Gln	Asn	Leu	Ala	a Glr	ı Val	Ser	Ser	Glr	ı Asp	Val	Ser	
	15					20					25					
ttg	ctg	gca	tca	gac	tca	gag	ccc	cte	g aag	gtgt	ttc	tcc	cga	aca	ttt	145
Leu	Leu	Ala	Ser	Asp	Ser	Glu	Pro	Leu	Lys	Cys	Phe	Ser	Arg	Thr	Phe	
30					35					40					45	
gag	gac	ctc	ac t	tgc	ttc	tgg	gat	gag	gaa	gag	gca	gcg	ccc	agt	ggg	193
Glu	Asp	Leu	Thr	Cys	Phe	Trp	Asp	Glu	Glu	Glu	Ala	Ala	Pro	Ser	Gly	
				50					55					60		
aca	tac	cag	ctg	ctg	tat	gcc	tac	ccg	cgg	gag	aag	ccc	cgt	gct	tgc	241
										Glu						
			65					70					75			
ccc	ctg	agt	tcc	cag	agc	atg	ccc	cac	ttt	gga	acc	cga	tac	gtg	tgc	289
										Gly						
		80					85					90			·	
cag	ttt	cca	gac	cag	gag	gaa	gtg	cgt	ctc	ttc	ttt	ccg	ctg	cac	ctc	337

Gln Phe Pro Asp Gln Glu Glu Val Arg Leu Phe Phe Pro Leu His Leu

3/74

95 100 105

tgg gtg aag aat gtg ttc cta aac cag act cgg act cag cga gtc ctc Trp Val Lys Asn Val Phe Leu Asn Gln Thr Arg Thr Gln Arg Val Leu ttt gtg gac agt gta ggc ctg ccg gct ccc ccc agt atc atc aag gcc Phe Val Asp Ser Val Gly Leu Pro Ala Pro Pro Ser Ile Ile Lys Ala atg ggt ggg agc cag cca ggg gaa ctt cag atc agc tgg gag gag cca Met Gly Gly Ser Gln Pro Gly Glu Leu Gln Ile Ser Trp Glu Glu Pro gct cca gaa atc agt gat ttc ctg agg tac gaa ctc cgc tat ggc ccc Ala Pro Glu Ile Ser Asp Phe Leu Arg Tyr Glu Leu Arg Tyr Gly Pro aga gat ccc aag aac tcc act ggt ccc acg gtc ata cag ctg att gcc Arg Asp Pro Lys Asn Ser Thr Gly Pro Thr Val Ile Gln Leu Ile Ala aca gaa acc tgc tgc cct gct ctg cag aga cct cac tca gcc tct gct Thr Glu Thr Cys Cys Pro Ala Leu Gln Arg Pro His Ser Ala Ser Ala

4/74

cts	g ga	c ca	g tc	t cc	a tg	t gc	t ca	g cc	c ac	a at	g cc	c tg	g ca	a ga	t gga	673
Let	ı Ası	o Gl	n Se	r Pr	о Су	s Al	a Gl	n Pro	Th:	r Me	t Pr	o Tr	p G1:	n As	p Gly	-
				21	0				21	5				22	0	
cca	aag	g ca	g ac	c tc	c cc	a ag	t aga	a gaa	a gc	t tca	a gc	t cts	g aca	a gc	a gag	721
Pro	Lys	GI:	n Th	r Se	r Pr	o Sei	r Are	g Glu	ı Ala	a Se	r Ala	a Lei	ı Thi	r Ala	a Glu	
			225	ō				230)				235	5		
ggt	gga	ago	c tgo	cto	c ato	e tea	ı gga	a cto	cae	g cct	gg	c aac	tco	: tac	tgg	769
Gly	Gly	Sea	r Cys	s Lei	1 I1e	e Ser	Gly	Leu	Glr	Pro	Gly	y Asr	sei	Туј	Trp	
		240)				245)				250)			
ctg	cag	cte	g ege	ago	gaa	cct	gat	ggg	atc	tcc	cto	ggt	ggc	tcc	tgg	817
Leu	Gln	Let	ı Arg	Ser	Glu	Pro	Asp	Gly	Ile	Ser	Leu	ıGly	Gly	Ser	Trp	
	255					260					265					
gga	tcc	tgg	tcc	ctc	cct	gtg	act	gtg	gac	ctg	cct	gga	gat	gca	gtg	865
Gly	Ser	Trp	Ser	Leu	Pro	Val	Thr	Val	Asp	Leu	Pro	Gly	Asp	Ala	Val	
270					275					280					285	
gca	ctt	gga	ctg	caa	tgc	ttt	acc	ttg	gac	ctg	aag	aat	gtt	acc	tgt	913
Ala	Leu	Gly	Leu	Gln	Cys	Phe	Thr	Leu	Asp	Leu	Lys	Asn	Val	Thr	Cys	
				290					295					300		
caa	tgg	cag	caa	cag	gac	cat	gct	agc	tcc	caa	ggc	ttc	ttc	tac	cac	961
						His										

5/74

agc agg gca cgg tgc tgc ccc aga gac agg tac ccc atc tgg gag aac Ser Arg Ala Arg Cys Cys Pro Arg Asp Arg Tyr Pro Ile Trp Glu Asn tgc gaa gag gaa gag aaa aca aat cca gga cta cag acc cca cag ttc Cys Glu Glu Glu Lys Thr Asn Pro Gly Leu Gln Thr Pro Gln Phe tet ege tge eac tte aag tea ega aat gae age att att eac ate ett Ser Arg Cys His Phe Lys Ser Arg Asn Asp Ser Ile Ile His Ile Leu gtg gag gtg acc aca gcc ccg ggt act gtt cac agc tac ctg ggc tcc

Val Glu Val Thr Thr Ala Pro Gly Thr Val His Ser Tyr Leu Gly Ser

cct ttc tgg atc cac cag gct gtg cgc ctc ccc acc cca aac ttg cac Pro Phe Trp Ile His Gln Ala Val Arg Leu Pro Thr Pro Asn Leu His

tgg agg gag atc tcc agt ggg cat ctg gaa ttg gag tgg cag cac cca Trp Arg Glu Ile Ser Ser Gly His Leu Glu Leu Glu Trp Gln His Pro

6/74

tcg	t tcc	tgg	g gca	gcc	caa	gag	acc	tgt:	tat	t caa	cto	cga	a tac	e aca	ı gga	1297
Ser	: Sei	Tr	Ala	ı Ala	Gln	Glu	Thi	Cys	Ty1	Gln	Let	ı Arş	g Tyi	Thr	Gly	
	415)				420					425	j				
gaa	ggo	cat	cag	gac	tgg	aag	gtg	ctg	gag	ccg	cct	cto	ggg	gcc	cga	1345
Glu	Gly	His	Gln	Asp	Trp	Lys	Val	Leu	Glu	Pro	Pro	Leu	Gly	Ala	Arg	
430					435					440					445	
gga	ggg	acc	ctg	gag	ctg	cgc	ccg	cga	tct	cgc	tac	cgt	tta	cag	ctg	1393
Gly	Gly	Thr	Leu	Glu	Leu	Arg	Pro	Arg	Ser	Arg	Tyr	Arg	Leu	Gln	Leu	
				450					455					460		
cgc	gcc	agg	ctc	aac	ggc	ccc	acc	tac	caa	ggt	ccc	tgg	agc	tcg	tgg	1441
Arg	Ala	Arg	Leu	Asn	Gly	Pro	Thr	Tyr	Gln	Gly	Pro	Trp	Ser	Ser	Trp	
			465					470					475			
tcg	gac	cca	act	agg	gtg	gag	acc	gcc	acc	gag	acc	gcc	tgg	atc	tcc	1489
Ser	Asp	Pro	Thr	Arg	Val	Glu	Thr	Ala	Thr	Glu	Thr	Ala	Trp	Ile	Ser	
		480					485					490				
ttg	gtg	acc	gct	ctg	cat	cta	gtg	ctg	ggc	ctc	agc	gcc	gtc	ctg	ggc	1537
Leu	Val	Thr	Ala	Leu	His	Leu	Val	Leu	Gly	Leu	Ser	Ala	Val	Leu	Gly	
	495					500					505					
ctg	ctg	ctg	ctg	agg	tgg	cag	ttt	cct	gca	cac	tac	agg	aga	ctg	agg	1585
Leu	Leu	Leu	Leu	Arg	Trp	Gln	Phe	Pro	Ala	His	Tyr	Arg	Arg	Leu	Arg	

7 / 74

cat gcc ctg tgg ccc tca ctt cca gac ctg cac cgg gtc cta ggc cag His Ala Leu Trp Pro Ser Leu Pro Asp Leu His Arg Val Leu Gly Gln tac ctt agg gac act gca gcc ctg agc ccg ccc aag gcc aca gtc tca Tyr Leu Arg Asp Thr Ala Ala Leu Ser Pro Pro Lys Ala Thr Val Ser gat acc tgt gaa gaa gtg gaa ccc agc ctc ctt gaa atc ctc ccc aag Asp Thr Cys Glu Glu Val Glu Pro Ser Leu Leu Glu Ile Leu Pro Lys tcc tca gag agg act cct ttg ccc ctg tgt tcc tcc cag gcc cag atg Ser Ser Glu Arg Thr Pro Leu Pro Leu Cys Ser Ser Gln Ala Gln Met gac tac cga aga ttg cag cct tct tgc ctg ggg acc atg ccc ctg tct Asp Tyr Arg Arg Leu Gln Pro Ser Cys Leu Gly Thr Met Pro Leu Ser gtg tgc cca ccc atg gct gag tca ggg tcc tgc tgt acc acc cac att Val Cys Pro Pro Met Ala Glu Ser Gly Ser Cys Cys Thr Thr His Ile

8/74

gcc aac cat tcc tac cta cca cta agc tat tgg cag cag cct tga

1918

Ala Asn His Ser Tyr Leu Pro Leu Ser Tyr Trp Gln Gln Pro

625

630

635

gtcgac 1924

<210> 2

<211> 635

<212> PRT

<213> Homo sapiens

<400> 2

Met Pro Ser Trp Ala Leu Phe Met Val Thr Ser Cys Leu Leu Leu Ala

1

5

10

15

Pro Gln Asn Leu Ala Gln Val Ser Ser Gln Asp Val Ser Leu Leu Ala

20

25

30

Ser Asp Ser Glu Pro Leu Lys Cys Phe Ser Arg Thr Phe Glu Asp Leu

35

40

45

Thr Cys Phe Trp Asp Glu Glu Glu Ala Ala Pro Ser Gly Thr Tyr Gln

50

55

60

Leu Leu Tyr Ala Tyr Pro Arg Glu Lys Pro Arg Ala Cys Pro Leu Ser

9/74

65 70 75 80

Ser Gln Ser Met Pro His Phe Gly Thr Arg Tyr Val Cys Gln Phe Pro 85 90 95

Asp Gln Glu Val Arg Leu Phe Phe Pro Leu His Leu Trp Val Lys
100 105 110

Asn Val Phe Leu Asn Gln Thr Arg Thr Gln Arg Val Leu Phe Val Asp 115 120 125

Ser Val Gly Leu Pro Ala Pro Pro Ser Ile Ile Lys Ala Met Gly Gly 130 135 140

Ile Ser Asp Phe Leu Arg Tyr Glu Leu Arg Tyr Gly Pro Arg Asp Pro
165 170 175

Lys Asn Ser Thr Gly Pro Thr Val Ile Gln Leu Ile Ala Thr Glu Thr
180 185 190

Cys Cys Pro Ala Leu Gln Arg Pro His Ser Ala Ser Ala Leu Asp Gln 195 . 200 205

10/74

Ser Pro Cys Ala Gln Pro Thr Met Pro Trp Gln Asp Gly Pro Lys Gln 210 215 220 .

Thr Ser Pro Ser Arg Glu Ala Ser Ala Leu Thr Ala Glu Gly Gly Ser 225 230 235 240

Cys Leu Ile Ser Gly Leu Gln Pro Gly Asn Ser Tyr Trp Leu Gln Leu 245 250 255

Arg Ser Glu Pro Asp Gly Ile Ser Leu Gly Gly Ser Trp Gly Ser Trp
260 265 270

Ser Leu Pro Val Thr Val Asp Leu Pro Gly Asp Ala Val Ala Leu Gly 275 280 285

Leu Gln Cys Phe Thr Leu Asp Leu Lys Asn Val Thr Cys Gln Trp Gln
290 295 300

Gln Gln Asp His Ala Ser Ser Gln Gly Phe Phe Tyr His Ser Arg Ala 305 310 315 320

Arg Cys Cys Pro Arg Asp Arg Tyr Pro Ile Trp Glu Asn Cys Glu Glu
325 330 335

Glu Glu Lys Thr Asn Pro Gly Leu Gln Thr Pro Gln Phe Ser Arg Cys
340 345 350

11/74

His Phe Lys Ser Arg Asn Asp Ser Ile Ile His Ile Leu Val Glu Val
355 360 365

Thr Thr Ala Pro Gly Thr Val His Ser Tyr Leu Gly Ser Pro Phe Trp 370 375 380

Ile His Gln Ala Val Arg Leu Pro Thr Pro Asn Leu His Trp Arg Glu 385 390 395 400

Ile Ser Ser Gly His Leu Glu Leu Glu Trp Gln His Pro Ser Ser Trp
405 410 415

Ala Ala Gl
n Glu Thr Cys Tyr Gl
n Leu Arg Tyr Thr Gly Glu Gly His 420
 425
 430

Gln Asp Trp Lys Val Leu Glu Pro Pro Leu Gly Ala Arg Gly Gly Thr
435 440 445

Leu Glu Leu Arg Pro Arg Ser Arg Tyr Arg Leu Gln Leu Arg Ala Arg
450 455 460

Leu Asn Gly Pro Thr Tyr Gln Gly Pro Trp Ser Ser Trp Ser Asp Pro 465 . 470 475 480

Thr Arg Val Glu Thr Ala Thr Glu Thr Ala Trp Ile Ser Leu Val Thr

12/74

485 490 495

Ala Leu His Leu Val Leu Gly Leu Ser Ala Val Leu Gly Leu Leu Leu 500 505 510

Leu Arg Trp Gln Phe Pro Ala His Tyr Arg Arg Leu Arg His Ala Leu 515 520 525

Trp Pro Ser Leu Pro Asp Leu His Arg Val Leu Gly Gln Tyr Leu Arg 530 535 540

Asp Thr Ala Ala Leu Ser Pro Pro Lys Ala Thr Val Ser Asp Thr Cys 545 550 550 560

Glu Glu Val Glu Pro Ser Leu Leu Glu IIe Leu Pro Lys Ser Ser Glu 565 570 575

Arg Thr Pro Leu Pro Leu Cys Ser Ser Gln Ala Gln Met Asp Tyr Arg
580 585 590

Arg Leu Gln Pro Ser Cys Leu Gly Thr Met Pro Leu Ser Val Cys Pro 595 600 605

Pro Met Ala Glu Ser Gly Ser Cys Cys Thr Thr His Ile Ala Asn His 610 . 615 620

13/74

Ser Tyr Leu Pro Leu Ser Tyr Trp Gln Gln Pro 625 630 635

<210> 3

<211> 1924

<212> DNA

<213> Homo sapiens

<220>

<221> CDS

<222> (11).. (1918)

<223>

<400> 3

gaattccacc atg ccc tcc tgg gcc ctc ttc atg gtc acc tcc tgc ctc 49

Met Pro Ser Trp Ala Leu Phe Met Val Thr Ser Cys Leu

1 5 10

ctc ctg gcc cct caa aac ctg gcc caa gtc agc caa gat gtc tcc 97 Leu Leu Ala Pro Gln Asn Leu Ala Gln Val Ser Ser Gln Asp Val Ser 15 20 25

ttg ctg gca tca gac tca gag ccc ctg aag tgt ttc tcc cga aca ttt

145

Leu Leu Ala Ser Asp Ser Glu Pro Leu Lys Cys Phe Ser Arg Thr Phe

30

35

40

45

14/74

gag	gac	ctc	act	tgc	ttc	tgg	gat	gag	gaa	gag	gca	gcg	ccc	agt	ggg	193
Glu	Asp	Leu	Thr	Cys	Phe	Trp	Asp	Glu	Glu	Glu	Ala	Ala	Pro	Ser	Gly	
				50					55					60		
aca	tac	cag	ctg	ctg	tat	gcc	tac	ccg	cgg	gag	aag	ccc	cgt	gct	tgc	241
Thr	Tyr	Gln	Leu	Leu	Tyr	Ala	Tyr	Pro	Arg	Glu	Lys	Pro	Arg	Ala	Cys	
			65					70					75			
ccc	ctg	agt	tcc	cag	agc	atg	ccc	cac	ttt	gga	acc	cga	tac	gtg	tgc	289
Pro	Leu	Ser	Ser	Gln	Ser	Met	Pro	His	Phe	Gly	Thr	Arg	Tyr	Val	Cys	
		80					85					90				
cag	ttt	cca	gac	cag	gag	gaa	gtg	cct	ctc	ttc	ttt	ccg	ctg	cac	ctc	337
Gln	Phe	Pro	Asp	Gln	Glu	Glu	Val	Pro	Leu	Phe	Phe	Pro	Leu	His	Leu	
	95					100					105					
tgg	gtg	aag	aat	gtg	ttc	cta	aac	cag	act	cgg	act	cag	cga	gtc	ctc	385
Trp	Val	Lys	Asn	Val	Phe	Leu	Asn	Gln	Thr	Arg	Thr	Gln	Arg	Val	Leu	
110					115					120					125	
ttt	gtg	gac	agt	gta	ggc	ctg	ccg	gct	ссс	ссс	agt	atc	atc	aag	gcc	433
Phe	Val	Asp	Ser	Val	Gly	Leu	Pro	Ala	Pro	Pro	Ser	Ile	Ile	Lys	Ala	
				130					135					140		

atg ggt ggg agc cag cca ggg gaa ctt cag atc agc tgg gag gag cca 481

15/74

									-								
Met	Gly	Gly	Ser	Gln	Pro	Gly	Glu	Leu	Gln	Ile	Ser	Trp	Glu	Glu	Pro		
			145					150					155				
gct	cca	gaa	atc	agt	gat	ttc	ctg	agg	tac	gaa	ctc	cgc	tat	ggc	ccc	. 5	29
Ala	Pro	Glu	Ile	Ser	Asp	Phe	Leu	Arg	Tyr	Glu	Leu	Arg	Tyr	Gly	Pro		
		160					165					170					
aga	gat	ccc	aag	aac	tcc	act	ggt	ccc	acg	gtc	ata	cag	ctg	att	gcc	5	77
Arg	Asp	Pro	Lys	Asn	Ser	Thr	Gly	Pro	Thr	Val	Ile	Gln	Leu	Ile	Ala		
	175					180					185						
aca	gaa	acc	tgc	tgc	cct	gct	ctg	cag	aga	cct	cac	tca	gcc	tct	gct	6	25
Thr	Glu	Thr	Cys	Cys	Pro	Ala	Leu	Gln	Arg	Pro	His	Ser	Ala	Ser	Ala		
190					195					200					205		
ctg	gac	cag	tct	cca	tgt	gct	cag	ccc	aca	atg	ccc	tgg	caa	gat	gga	6'	73
Leu	Asp	Gln	Ser	Pro	Cys	Ala	Gln	Pro	Thr	Met	Pro	Trp	Gln	Asp	Gly		
			•	210					215					220			
cca	aag	cag	acc	tcc	cca	agt	aga	gaa	gct	tca	gct	ctg	aca	gca	gag	7:	21
Pro	Lys	Gln	Thr	Ser	Pro	Ser	Arg	Glu	Ala	Ser	Ala	Leu	Thr	Ala	Glu		
			225					230					235				

ggt gga agc tgc ctc atc tca gga ctc cag cct ggc aac tcc tac tgg 769
Gly Gly Ser Cys Leu IIe Ser Gly Leu Gln Pro Gly Asn Ser Tyr Trp
240 245 250

16/74

ctg	cag	ctg	cgc	agc	gaa	cct	gat	ggg	atc	tcc	ctc	ggt	ggc	tcc	tgg	817
Leu	Gln	Leu	Arg	Ser	Glu	Pro	Asp	Gly	Ile	Ser	Leu	Gly	Gly	Ser	Trp	
	255					260					265					
gga	tcc	tgg	tcc	ctc	cct	gtg	act	gtg	gac	ctg	cct	gga	gat	gca	gtg	865
Gly	Ser	Trp	Ser	Leu	Pro	Val	Thr	Val	Asp	Leu	Pro	Gly	Asp	Ala	Val	
270					275					280					285	
gca	ctt	gga	ctg	caa	tgc	ttt	acc	ttg	gac	ctg	aag	aat	gtt	acc	tgt	913
Ala	Leu	Gly	Leu	Gln	Cys	Phe	Thr	Leu	Asp	Leu	Lys	Asn	Val	Thr	Cys	
				290					295					300		
caa	tgg	cag	caa	cag	gac	cat	gct	agc	tcc	caa	ggc	ttc	ttc	tac	cac	961
Gln	Trp	Gln	Gln	Gln	Asp	His	Ala	Ser	Ser	Gln	Gly	Phe	Phe	Tyr	His	
			305					310					315			
agc	agg	gca	cgg	tgc	tgc	ссс	aga	gac	agg	tac	ссс	atc	tgg	gag	aac	1009
Ser	Arg	Ala	Arg	Cys	Cys	Pro	Arg	Asp	Arg	Tyr	Pro	Ile	Trp	Glu	Asn	
		320					325					330	-			
tør	ខ្លួន	დედ	ឲ្យង	្ត ប្រាក	ลลล	aca	aat	cca	თ თე	cta	ሮያወ	300	cca	ഭമന	ttc	1057
						Thr										1001
Cys		Giu	Giu	ulu	Lys		ASII	110	GIY	Leu		1111	110	GIII	rne	
	335					340					345					
					•		•									
tct	cgc	tgc	cac	ttc	aag	tca	cga	aat	gac	agc	att	att	cac	atc	ctt	1105

17/74

Ser Arg Cys His Phe Lys Ser Arg Asn Asp Ser Ile Ile His Ile Leu gtg gag gtg acc aca gcc ccg ggt act gtt cac agc tac ctg ggc tcc Val Glu Val Thr Thr Ala Pro Gly Thr Val His Ser Tyr Leu Gly Ser cct ttc tgg atc cac cag gct gtg cgc ctc ccc acc cca aac ttg cac Pro Phe Trp Ile His Gln Ala Val Arg Leu Pro Thr Pro Asn Leu His tgg agg gag atc tcc agt ggg cat ctg gaa ttg gag tgg cag cac cca Trp Arg Glu Ile Ser Ser Gly His Leu Glu Leu Glu Trp Gln His Pro tcg tcc tgg gca gcc caa gag acc tgt tat caa ctc cga tac aca gga Ser Ser Trp Ala Ala Gln Glu Thr Cys Tyr Gln Leu Arg Tyr Thr Gly gaa ggc cat cag gac tgg aag gtg ctg gag ccg cct ctc ggg gcc cga Glu Gly His Gln Asp Trp Lys Val Leu Glu Pro Pro Leu Gly Ala Arg gga ggg acc ctg gag ctg cgc ccg cga tct cgc tac cgt tta cag ctg Gly Gly Thr Leu Glu Leu Arg Pro Arg Ser Arg Tyr Arg Leu Gln Leu

18/74

cgc	gcc	agg	ctc	aac	ggc	ccc	acc	tac	caa	ggt	ccc	tgg	agc	tcg	tgg	1441
Arg	Ala	Arg	Leu	Asn	Gly	Pro	Thr	Tyr	Gln	Gly	Pro	Trp	Ser	Ser	Trp	
			465					470					475			•
tcg	gac	cca	act	agg	gtg	gag	acc	gcc	acc	gag	acc	gcc	tgg	atc	tcc	1489
Ser	Asp	Pro	Thr	Arg	Val	Glu	Thr	Ala	Thr	Glu	Thr	Ala	Trp	Ile	Ser	
		480					485					490				
ttg	gtg	acc	gct	ctg	cat	cta	gtg	ctg	ggc	ctc	agc	gcc	gtc	ctg	ggc	1537
Leu	Val	Thr	Ala	Leu	His	Leu	Val	Leu	Gly	Leu	Ser	Ala	Val	Leu	Gly	
	495					500					505					
ctg	ctg	ctg	ctg	agg	tgg	cag	ttt	cct	gca	cac	tac	agg	aga	ctg	agg	1585
Leu	Leu	Leu	Leu	Arg	Trp	Gln	Phe	Pro	Ala	His	Tyr	Arg	Arg	Leu	Arg	
510					515					520					525	
cat	gcc	ctg	tgg	ccc	tca	ctt	cca	gac	ctg	cac	cgg	gtc	cta	ggc	cag	1633
His	Ala	Leu	Trp	Pro	Ser	Leu	Pro	Asp	Leu	His	Arg	Val	Leu	Gly	Gln	
				530					535					540		
tac	ctt	agg	gac	act	gca	gcc	ctg	agc	ccg	ccc	aag	gcc	aca	gtc	tca	1681
Tyr	Leu	Arg	Asp	Thr	Ala	Ala	Leu	Ser	Pro	Pro	Lys	Ala	Thr	Val	Ser	
			545					550					555			

gat acc tgt gaa gaa gtg gaa ccc agc ctc ctt gaa atc ctc ccc aag 1729

19/74

Asp Thr Cys Glu Glu Val Glu Pro Ser Leu Leu Glu Ile Leu Pro Lys
560 565 570 .

tcc tca gag agg act cct ttg ccc ctg tgt tcc tcc cag gcc cag atg
1777

Ser Ser Glu Arg Thr Pro Leu Pro Leu Cys Ser Ser Gln Ala Gln Met
575

580

585

gac tac cga aga ttg cag cct tct tgc ctg ggg acc atg ccc ctg tct

1825

Asp Tyr Arg Arg Leu Gln Pro Ser Cys Leu Gly Thr Met Pro Leu Ser

590

595

600

605

gtg tgc cca ccc atg gct gag tca ggg tcc tgc tgt acc acc cac att

1873

Val Cys Pro Pro Met Ala Glu Ser Gly Ser Cys Cys Thr Thr His Ile

610

615

620

gcc aac cat tcc tac cta cca cta agc tat tgg cag cag cct tga 1918

Ala Asn His Ser Tyr Leu Pro Leu Ser Tyr Trp Gln Gln Pro
625 630 635

gtcgac 1924

<210> 4

<211> 635

<212> PRT

<213> Homo sapiens

20/74

<400> 4

Met Pro Ser Trp Ala Leu Phe Met Val Thr Ser Cys Leu Leu Leu Ala

1 5 10 15

Pro Gln Asn Leu Ala Gln Val Ser Ser Gln Asp Val Ser Leu Leu Ala 20 25 30

Ser Asp Ser Glu Pro Leu Lys Cys Phe Ser Arg Thr Phe Glu Asp Leu 35 40 45

Thr Cys Phe Trp Asp Glu Glu Glu Ala Ala Pro Ser Gly Thr Tyr Gln
50 55 60

Leu Leu Tyr Ala Tyr Pro Arg Glu Lys Pro Arg Ala Cys Pro Leu Ser 65 70 75 80

Ser Gln Ser Met Pro His Phe Gly Thr Arg Tyr Val Cys Gln Phe Pro 85 90 95

Asp Gln Glu Val Pro Leu Phe Phe Pro Leu His Leu Trp Val Lys
100 105 110

Asn Val Phe Leu Asn Gln Thr Arg Thr Gln Arg Val Leu Phe Val Asp 115 120 125

21/74

Ser Val Gly Leu Pro Ala Pro Pro Ser Ile Ile Lys Ala Met Gly Gly
130 135 140 .

Ile Ser Asp Phe Leu Arg Tyr Glu Leu Arg Tyr Gly Pro Arg Asp Pro 165 170 175

Lys Asn Ser Thr Gly Pro Thr Val IIe Gln Leu IIe Ala Thr Glu Thr
180 185 190

Cys Cys Pro Ala Leu Gln Arg Pro His Ser Ala Ser Ala Leu Asp Gln 195 200 205

Ser Pro Cys Ala Gln Pro Thr Met Pro Trp Gln Asp Gly Pro Lys Gln 210 215 220

Thr Ser Pro Ser Arg Glu Ala Ser Ala Leu Thr Ala Glu Gly Gly Ser 225 230 235 240

Cys Leu IIe Ser Gly Leu Gln Pro Gly Asn Ser Tyr Trp Leu Gln Leu 245 250 255

Arg Ser Glu Pro Asp Gly Ile Ser Leu Gly Gly Ser Trp Gly Ser Trp
260 265 270

22/74

Ser	Leu	Pro	Val	Thr	Val	Asp	Leu	Pro	Gly	Asp	Ala	Val	Ala	Leu	Gly
		275					280					285			

Leu	Gln	Cys	Phe	Thr	Leu	Asp	Leu	Lys	Asn	Val	Thr	Cys	Gln	Trp	Gln
	290					295					300				

Gln Gln Asp His Ala Ser Ser Gln Gly Phe Phe Tyr His Ser Arg Ala 305 310 315 320

Arg Cys Cys Pro Arg Asp Arg Tyr Pro IIe Trp Glu Asn Cys Glu Glu
325 330 335

Glu Glu Lys Thr Asn Pro Gly Leu Gln Thr Pro Gln Phe Ser Arg Cys
340 345 350

His Phe Lys Ser Arg Asn Asp Ser Ile II.e His Ile Leu Val Glu Val
355 360 365

Thr Thr Ala Pro Gly Thr Val His Ser Tyr Leu Gly Ser Pro Phe Trp 370 375 380

Ile His Gln Ala Val Arg Leu Pro Thr Pro Asn Leu His Trp Arg Glu 385 . 390 395 400

Ile Ser Ser Gly His Leu Glu Leu Glu Trp Gln His Pro Ser Ser Trp

23/74

405 410 415

Ala Ala Gln Glu Thr Cys Tyr Gln Leu Arg Tyr Thr Gly Glu Gly His
420 425 430

Gln Asp Trp Lys Val Leu Glu Pro Pro Leu Gly Ala Arg Gly Gly Thr
435 440 445

Leu Glu Leu Arg Pro Arg Ser Arg Tyr Arg Leu Gln Leu Arg Ala Arg
450 455 460

Leu Asn Gly Pro Thr Tyr Gln Gly Pro Trp Ser Ser Trp Ser Asp Pro 465 470 475 480

Thr Arg Val Glu Thr Ala Thr Glu Thr Ala Trp Ile Ser Leu Val Thr
485 490 495

Ala Leu His Leu Val Leu Gly Leu Ser Ala Val Leu Gly Leu Leu Leu 500 505 510

Leu Arg Trp Gln Phe Pro Ala His Tyr Arg Arg Leu Arg His Ala Leu 515 520 525

Trp Pro Ser Leu Pro Asp Leu His Arg Val Leu Gly Gln Tyr Leu Arg 530 . 535 540

24/74

Asp Thr Ala Ala Leu Ser Pro Pro Lys Ala Thr Val Ser Asp Thr Cys

 545
 550
 555
 560

Glu Glu Val Glu Pro Ser Leu Leu Glu Ile Leu Pro Lys Ser Ser Glu

565 570 575

Arg Thr Pro Leu Pro Leu Cys Ser Ser Gln Ala Gln Met Asp Tyr Arg

580 585 590

Arg Leu Gln Pro Ser Cys Leu Gly Thr Met Pro Leu Ser Val Cys Pro

595 600 605

Pro Met Ala Glu Ser Gly Ser Cys Cys Thr Thr His Ile Ala Asn His

610 615 620

Ser Tyr Leu Pro Leu Ser Tyr Trp Gln Gln Pro

625 630 635

<210> 5

<211> 1506

<212> DNA

<213≻ Homo sapiens

<220>

<221> CDS

25/74

<222> (1).. (1506)

<223>

<400> 5

atg gta agc gct att gtt tta tat gtg ctt ttg gcg gcg gcg gcg cat

Met Val Ser Ala Ile Val Leu Tyr Val Leu Leu Ala Ala Ala Ala His

1 10 15

tct gcc ttt gcg gat ctg cat caa gat gtc tcc ttg ctg gca tca gac 96 Ser Ala Phe Ala Asp Leu His Gln Asp Val Ser Leu Leu Ala Ser Asp 20 25 30

tca gag ccc ctg aag tgt ttc tcc cga aca ttt gag gac ctc act tgc 144
Ser Glu Pro Leu Lys Cys Phe Ser Arg Thr Phe Glu Asp Leu Thr Cys
35 40 45

ttc tgg gat gag gaa gag gca gcg ccc agt ggg aca tac cag ctg ctg

192

Phe Trp Asp Glu Glu Glu Ala Ala Pro Ser Gly Thr Tyr Gln Leu Leu

50

55

60

tat gcc tac ccg cgg gag aag ccc cgt gct tgc ccc ctg agt tcc cag 240

Tyr Ala Tyr Pro Arg Glu Lys Pro Arg Ala Cys Pro Leu Ser Ser Gln

65 70 75 80

agc atg ccc cac ttt gga acc cga tac gtg tgc cag ttt cca gac cag 288 Ser Met Pro His Phe Gly Thr Arg Tyr Val Cys Gln Phe Pro Asp Gln

26/74

85 90 95

gag gaa gtg cgt ctc ttc ttt ccg ctg cac ctc tgg gtg aag aat gtg Glu Glu Val Arg Leu Phe Phe Pro Leu His Leu Trp Val Lys Asn Val ttc cta aac cag act cgg act cag cga gtc ctc ttt gtg gac agt gta Phe Leu Asn Gln Thr Arg Thr Gln Arg Val Leu Phe Val Asp Ser Val ggc ctg ccg gct ccc ccc agt atc atc aag gcc atg ggt ggg agc cag Gly Leu Pro Ala Pro Pro Ser Ile Ile Lys Ala Met Gly Gly Ser Gln cca ggg gaa ctt cag atc agc tgg gag gag cca gct cca gaa atc agt Pro Gly Glu Leu Gln Ile Ser Trp Glu Glu Pro Ala Pro Glu Ile Ser gat ttc ctg agg tac gaa ctc cgc tat ggc ccc aga gat ccc aag aac Asp Phe Leu Arg Tyr Glu Leu Arg Tyr Gly Pro Arg Asp Pro Lys Asn tcc act ggt ccc acg gtc ata cag ctg att gcc aca gaa acc tgc tgc

Ser Thr Gly Pro Thr Val Ile Gln Leu Ile Ala Thr Glu Thr Cys Cys

27/74

cct	gct	ctg	cag	aga	cct	cac	tca	gcc	tct	gct	ctg	gac	cag	tct	cca	624
Pro	Ala	Leu	Gln	Arg	Pro	His	Ser	Ala	Ser	Ala	Leu	Asp	Gln	Ser	Pro	
		195					200					205			÷	
tgt	gct	cag	ccc	aca	atg	ccc	tgg	caa	gat	gga	cca	aag	cag	acc	tcc	672
Cys	Ala	Gln	Pro	Thr	Met	Pro	Trp	Gln	Asp	Gly	Pro	Lys	Gln	Thr	Ser	
	210					215					220					
cca	agt	aga	gaa	gct	tca	gct	ctg	aca	gca	gag	ggt	gga	agc	tgc	ctc	720
Pro	Ser	Arg	Glu	Ala	Ser	Ala	Leu	Thr	Ala	Glu	Gly	Gly	Ser	Cys	Leu	
225					230					235					240	
atc	tca	gga	ctc	cag	cct	ggc	aac	tcc	tac	tgg	ctg	cag	ctg	cgc	agc	768
He	Ser	Gly	Leu	Gln	Pro	Gly	Asn	Ser	Tyr	Trp	Leu	Gln	Leu	Arg	Ser	
				245					250					255		
gaa	cct	gat	ggg	atc	tcc	ctc	ggt	ggc	tcc	tgg	gga	tcc	tgg	tcc	ctc	816
Glu	Pro	Asp	Gly	Ile	Ser	Leu	Gly	Gly	Ser	Trp	Gly	Ser	Trp	Ser	Leu	
			260					265					270			
cct	gtg	act	gtg	gac	ctg	cct	gga	gat	gca	gtg	gca	ctt	gga	ctg	caa	864
Pro	Val	Thr	Val	Asp	Leu	Pro	Gly	Asp	Ala	Val	Ala	Leu	Gly	Leu	Gln	
		275					280					285				
tgc	ttt	acc	ttg	gac	ctg	aag	aat	gtt	acc	tgt	caa	tgg	cag	caa	cag	912
Cys	Phe	Thr	Leu	Asp	Leu	Lys	Asn	Val	Thr	Cys	Gln	Trp	Gln	Gln	Gln	

28/74

290 295 300

gac cat gct agc tcc caa ggc ttc ttc tac cac agc agg gca cgg tgc Asp His Ala Ser Ser Gln Gly Phe Phe Tyr His Ser Arg Ala Arg Cys tgc ccc aga gac agg tac ccc atc tgg gag aac tgc gaa gag gaa gag Cys Pro Arg Asp Arg Tyr Pro Ile Trp Glu Asn Cys Glu Glu Glu Glu aaa aca aat cca gga cta cag acc cca cag ttc tct cgc tgc cac ttc Lys Thr Asn Pro Gly Leu Gln Thr Pro Gln Phe Ser Arg Cys His Phe aag toa oga aat gac agc att att oac atc ott gtg gag gtg acc aca Lys Ser Arg Asn Asp Ser Ile Ile His Ile Leu Val Glu Val Thr Thr gcc ccg ggt act gtt cac agc tac ctg ggc tcc cct ttc tgg atc cac Ala Pro Gly Thr Val His Ser Tyr Leu Gly Ser Pro Phe Trp Ile His cag gct gtg cgc ctc ccc acc cca aac ttg cac tgg agg gag atc tcc

Gln Ala Val Arg Leu Pro Thr Pro Asn Leu His Trp Arg Glu Ile Ser

29/74

agt	ggg	cat	ctg	gaa	ttg	gag	tgg	cag	cac	cca	tcg	tcc	tgg	gca	gcc	1248
Ser	Gly	His	Leu	Glu	Leu	Glu	Trp	Gln	His	Pro	Ser	Ser	Trp	Ala	Ala	
				405					410					415		
												•	*			
caa	gag	acc	tgt	tat	caa	ctc	cga	tac	aca	gga	gaa	ggc	cat	cag	gac	1296
Gln	Glu	Thr	Cys	Tyr	Gln	Leu	Arg	Tyr	Thr	Gly	Glu	Gly	His	Gln	Asp	
			420					425					430			
tgg	aag	gtg	ctg	gag	ccg	cct	ctc	ggg	gcc	cga	gga	ggg	acc	ctg	gag	1344
Trp	Lys	Val	Leu	Glu	Pro	Pro	Leu	Gly	Ala	Arg	Gly	Gly	Thr	Leu	Glu	
		435					440					445				
ctg	cgc	ccg	cga	tct	cgc	tac	cgt	tta	cag	ctg	cgc	gcc	agg	ctc	aac	1392
Leu	Arg	Pro	Arg	Ser	Arg	Tyr	Arg	Leu	Gln	Leu	Arg	Ala	Arg	Leu	Asn	
	450					455					460					
ggc	ccc	acc	tac	caa	ggt	ссс	tgg	agc	tcg	tgg	tcg	gac	cca	act	agg	1440
	Pro															
465					470					475					480	
atg	gag	acc	gcc	асс	gag	acc	gcc	tgg	gtc	gac	gga	tcc	gac	tac	ลลฐ	1488
	Glu															1100
	~.u			485	JIU	****	u	117	490	wh	GIY	201	unp	495	11 50	
				100					1 00					490		
	•															

1506

gac gac gat gac aag tga

Asp Asp Asp Lys

30/74

500

<210> 6

<211> 501

<212> PRT

<213> Homo sapiens

⟨400⟩ 6

Met Val Ser Ala Ile Val Leu Tyr Val Leu Leu Ala Ala Ala His

1 5 10 15

Ser Ala Phe Ala Asp Leu His Gln Asp Val Ser Leu Leu Ala Ser Asp

20 25 30

Ser Glu Pro Leu Lys Cys Phe Ser Arg Thr Phe Glu Asp Leu Thr Cys

35 40 45

Phe Trp Asp Glu Glu Glu Ala Ala Pro Ser Gly Thr Tyr Gln Leu Leu

50 55 60

Tyr Ala Tyr Pro Arg Glu Lys Pro Arg Ala Cys Pro Leu Ser Ser Gln

65 70 75 80

Ser Met Pro His Phe Gly Thr Arg Tyr Val Cys Gln Phe Pro Asp Gln

85 90 95

31/74

Glu Glu Val Arg Leu Phe Phe Pro Leu His Leu Trp Val Lys Asn Val
100 105 110

Phe Leu Asn Gln Thr Arg Thr Gln Arg Val Leu Phe Val Asp Ser Val
115 120 125

Gly Leu Pro Ala Pro Pro Ser Ile Ile Lys Ala Met Gly Gly Ser Gln 130 135 140

Pro Gly Glu Leu Gln Ile Ser Trp Glu Glu Pro Ala Pro Glu Ile Ser 145 150 155 160

Asp Phe Leu Arg Tyr Glu Leu Arg Tyr Gly Pro Arg Asp Pro Lys Asn 165 170 175

Ser Thr Gly Pro Thr Val IIe Gln Leu IIe Ala Thr Glu Thr Cys Cys
180 185 190

Pro Ala Leu Gln Arg Pro His Ser Ala Ser Ala Leu Asp Gln Ser Pro 195 200 205

Cys Ala Gln Pro Thr Met Pro Trp Gln Asp Gly Pro Lys Gln Thr Ser 210 215 220

Pro Ser Arg Glu Ala Ser Ala Leu Thr Ala Glu Gly Gly Ser Cys Leu

32/74

225 230 235 240

Ile Ser Gly Leu Gln Pro Gly Asn Ser Tyr Trp Leu Gln Leu Arg Ser 245 250 255

Glu Pro Asp Gly Ile Ser Leu Gly Gly Ser Trp Gly Ser Trp Ser Leu 260 265 270

Pro Val Thr Val Asp Leu Pro Gly Asp Ala Val Ala Leu Gly Leu Gln 275 280 285

Cys Phe Thr Leu Asp Leu Lys Asn Val Thr Cys Gln Trp Gln Gln Gln 290 295 300

Asp His Ala Ser Ser Gln Gly Phe Phe Tyr His Ser Arg Ala Arg Cys 305 310 315 320

Cys Pro Arg Asp Arg Tyr Pro IIe Trp Glu Asn Cys Glu Glu Glu Glu 325 330 335

Lys Thr Asn Pro Gly Leu Gln Thr Pro Gln Phe Ser Arg Cys His Phe 340 345 350

Lys Ser Arg Asn Asp Ser IIe IIe His IIe Leu Val Glu Val Thr Thr
355 360 365

33/74

Ala Pro Gly Thr Val His Ser Tyr Leu Gly Ser Pro Phe Trp Ile His 370 380 380

Gln Ala Val Arg Leu Pro Thr Pro Asn Leu His Trp Arg Glu Ile Ser 385 390 395 400

Ser Gly His Leu Glu Leu Glu Trp Gln His Pro Ser Ser Trp Ala Ala 405 410 415

Gln Glu Thr Cys Tyr Gln Leu Arg Tyr Thr Gly Glu Gly His Gln Asp
420
425
430

Trp Lys Val Leu Glu Pro Pro Leu Gly Ala Arg Gly Gly Thr Leu Glu
435 440 445

Leu Arg Pro Arg Ser Arg Tyr Arg Leu Gln Leu Arg Ala Arg Leu Asn 450 455 460

Gly Pro Thr Tyr Gln Gly Pro Trp Ser Ser Trp Ser Asp Pro Thr Arg
465 470 475 480

Val Glu Thr Ala Thr Glu Thr Ala Trp Val Asp Gly Ser Asp Tyr Lys
485 490 495

Asp Asp Asp Lys

34/74

<210> 7

<211> 768

<212> DNA

<213> Mus musculus

<220>

<221> CDS

<222> (1)... (768)

<223>

<400> 7

atg aga gtg ctg att cct ttg tgg ctg ttc aca gcc ttt cct ggt acc

Met Arg Val Leu Ile Pro Leu Trp Leu Phe Thr Ala Phe Pro Gly Thr

1 5 10 15

48

192

ctg tct gat gtg cag ctg cag gag tcg gga cct ggc ctg gtg aaa cct 96

Leu Ser Asp Val Gln Leu Gln Glu Ser Gly Pro Gly Leu Val Lys Pro
20 25 30

tct cag tct ctg tcc ctc acc tgc act gtc act ggc tac tca atc acc

144

Ser Gln Ser Leu Ser Leu Thr Cys Thr Val Thr Gly Tyr Ser Ile Thr

40

45

agt gat tat gcc tgg agc tgg atc cga cag tta cca gga aac aaa ctg

35/74

Ser Asp Tyr Ala Trp Ser Trp Ile Arg Gln Leu Pro Gly Asn Lys Leu 50 55 60

gag tgg atg ggc tac ata acg tac agt ggt tac tct atc tac aat cca . 240
Glu Trp Met Gly Tyr Ile Thr Tyr Ser Gly Tyr Ser Ile Tyr Asn Pro
65 70 75 80

tct ctc aaa agt cga atc tct atc agt cga gac aca tcc aag aac cag 288
Ser Leu Lys Ser Arg IIe Ser IIe Ser Arg Asp Thr Ser Lys Asn Gln
85 90 95

ttg ttc ctg cag tta aat tct gtg acc act gag gac aca gcc aca tat 336
Leu Phe Leu Gln Leu Asn Ser Val Thr Thr Glu Asp Thr Ala Thr Tyr
100 105 110

tac tgt gtg ggc ggg tat gac aat atg gac tat tgg ggt caa gga acc 384

Tyr Cys Val Gly Gly Tyr Asp Asn Met Asp Tyr Trp Gly Gln Gly Thr

115 120 125

tea gtc acc gtc tcc tea ggt gga ggc gga teg caa att gtt etc acc

432

Ser Val Thr Val Ser Ser Gly Gly Gly Gly Ser Gln Ile Val Leu Thr

130

135

140

cag tct cca gca atc atg tct gca tct cct ggg gag aag gtc acc ttg

480

GIn Ser Pro Ala Ile Met Ser Ala Ser Pro Gly Glu Lys Val Thr Leu

145

150

155

160

36/74

acc	tgc	agt	gcc	agc	tca	agt	gta	agt	tcc	agc	cac	tta	tac	tgg	tat	528
Thr	Cys	Ser	Ala	Ser	Ser	Ser	Val	Ser	Ser	Ser	His	Leu	Tyr	Trp	Tyr	
				165					170					175	٠	
cag	cag	aag	cca	ggg	tcc	tcc	ccc	aaa	ctc	tgg	att	tat	agc	aca	tcc	576
Gln	Gln	Lys	Pro	Gly	Ser	Ser	Pro	Lys	Leu	Trp	Ile	Tyr	Ser	Thr	Ser	
			180					185					190			
aac	ctg	gct	tct	gga	gtc	cct	gct	cgc	ttc	agt	ggc	agt	ggg	tct	ggg	624
Asn	Leu	Ala	Ser	Gly	Val	Pro	Ala	Arg	Phe	Ser	Gly	Ser	Gly	Ser	Gly	
		195					200					205				
acc	tcc	tat	tct	ctc	aca	atc	agc	aac	atg	gag	act	gaa	gat	gct	gcc	672
Thr	Ser	Tyr	Ser	Leu	Thr	Ile	Ser	Asn	Met	Glu	Thr	Glu	Asp	Ala	Ala	
	210					215					220					
tct	tat	ttc	tgċ	cat	cag	tgg	agt	agt	tac	cca	tgg	acg	ttc	ggt	ggg	720
Ser	Tyr	Phe	Cys	His	Gln	Trp	Ser	Ser	Tyr	Pro	Trp	Thr	Phe	Gly	Gly	
225					230					235					240	
ggc	acc	aag	ctg	gaa	atc	aaa	gac	tac	aag	gat	gac	gac	gat	aag	tga	768
Gly	Thr	Lys	Leu	Glu	Ile	Lys	Asp	Tyr	Lys	Asp	Asp	Asp	Asp	Lys		
				245					250					255		

37/74

<210> 8

<211> 255

<212> PRT

<213> Mus musculus

<400> 8

Met Arg Val Leu Ile Pro Leu Trp Leu Phe Thr Ala Phe Pro Gly Thr
1 5 10 15

Leu Ser Asp Val Gln Leu Gln Glu Ser Gly Pro Gly Leu Val Lys Pro
20 25 30

Ser Gln Ser Leu Ser Leu Thr Cys Thr Val Thr Gly Tyr Ser Ile Thr 35 40 45

Ser Asp Tyr Ala Trp Ser Trp IIe Arg Gln Leu Pro Gly Asn Lys Leu 50 55 60

Glu Trp Met Gly Tyr Ile Thr Tyr Ser Gly Tyr Ser Ile Tyr Asn Pro 65 70 75 80

Ser Leu Lys Ser Arg Ile Ser Ile Ser Arg Asp Thr Ser Lys Asn Gln 85 90 95

Leu Phe Leu Gln Leu Asn Ser Val Thr Thr Glu Asp Thr Ala Thr Tyr
100 105 110

38/74

Tyr Cys Val Gly Gly Tyr Asp Asn Met Asp Tyr Trp Gly Gln Gly Thr
115 120 125

Ser Val Thr Val Ser Ser Gly Gly Gly Gly Ser Gln Ile Val Leu Thr 130 135 140

Thr Cys Ser Ala Ser Ser Ser Val Ser Ser Ser His Leu Tyr Trp Tyr
165 170 175

Gln Gln Lys Pro Gly Ser Ser Pro Lys Leu Trp Ile Tyr Ser Thr Ser 180 185 190

Asn Leu Ala Ser Gly Val Pro Ala Arg Phe Ser Gly Ser Gly Ser Gly 195 200 205

Thr Ser Tyr Ser Leu Thr Ile Ser Asn Met Glu Thr Glu Asp Ala Ala 210 215 220

Ser Tyr Phe Cys His Gln Trp Ser Ser Tyr Pro Trp Thr Phe Gly Gly
225 . 230 235 240

Gly Thr Lys Leu Glu Ile Lys Asp Tyr Lys Asp Asp Asp Asp Lys

39/74

245 250 255

<210> 9

<211> 1924

<212> DNA

<213> Homo sapiens

<220>

<221> CDS

<222> (11).. (1918)

<223>

<400> 9

gaattccacc atg ccc tcc tgg gcc ctc ttc atg gtc acc tcc tgc ctc 49

Met Pro Ser Trp Ala Leu Phe Met Val Thr Ser Cys Leu

1 5 10

ctc ctg gcc cct caa aac ctg gcc caa gtc agc caa gat gtc tcc 97

Leu Leu Ala Pro Gln Asn Leu Ala Gln Val Ser Ser Gln Asp Val Ser

15 20 25

ttg ctg gca tca gac tca gag ccc ctg aag tgt ttc tcc cga aca ttt

Leu Leu Ala Ser Asp Ser Glu Pro Leu Lys Cys Phe Ser Arg Thr Phe

30 35. 40 45

40/74

	gag	gac	ctc	act	tgc	ttc	tgg	gat	gag	gaa	gag	gca	gcg	ccc	agt	ggg	193
	Glu	Asp	Leu	Thr	Cys	Phe	Trp	Asp	Glu	Glu	Glu	Ala	Ala	Pro	Ser	Gly	
					50					55					60		
	aca	tac	cag	ctg	ctg	tat	gcc	tac	ccg	cgg	gag	aag	ccc	cgt	gct	tgc	241
	Thr	Tyr	Gln	Leu	Leu	Tyr	Ala	Tyr	Pro	Arg	Glu	Lys	Pro	Arg	Ala	Cys	
				65					70					75			
	ccc	ctg	agt	tcc	cag	agc	atg	ccc	cac	ttt	gga	acc	cga	tac	gtg	tgc	289
	Pro	Leu	Ser	Ser	Gln	Ser	Met	Pro	His	Phe	Gly	Thr	Arg	Tyr	Val	Cys	
			80					85					90				
	cag	ttt	cca	gac	cag	gag	gaa	gtg	cgt	ctc	ttc	ttt	ccg	ctg	cac	ctc	337
	Gln	Phe	Pro	Asp	Gln	Glu	Glu	Val	Arg	Leu	Phe	Phe	Pro	Leu	His	Leu	
		95					100					105					
	tgg	gtg	aag	aat	gtg	ttc	cta	aac	cag	act	cgg	act	cag	cga	gtc	ctc	385
	Trp	Val	Lys	Asn	Val	Phe	Leu	Asn	Gln	Thr	Arg	Thr	Gln	Arg	Val	Leu	
	110					115					120					125	
i	ttt	gtg	gac	agt	gta	ggc	ctg	ccg	gct	ccc	ссс	agt	atc	atc	aag	gcc	433
	Phe	Val	Asp	Ser	Val	Gly	Leu	Pro	Ala	Pro	Pro	Ser	Ile	Ile	Lys	Ala	
					130					135					140		
	atg	ggt	ggg	agc	cag	cca	ggg	gaa	ctt	cag	atc	agc	tgg	gag	gag	cca	481
		Gly															

41/74

145 150 155

gct cca gaa atc agt gat ttc ctg agg tac gaa ctc cgc tat ggc ccc Ala Pro Glu Ile Ser Asp Phe Leu Arg Tyr Glu Leu Arg Tyr Gly Pro aga gat ccc aag aac tcc act ggt ccc acg gtc ata cag ctg att gcc Arg Asp Pro Lys Asn Ser Thr Gly Pro Thr Val Ile Gln Leu Ile Ala aca gaa acc tgc tgc cct gct ctg cag aga cct cac tca gcc tct gct Thr Glu Thr Cys Cys Pro Ala Leu Gln Arg Pro His Ser Ala Ser Ala ctg gac cag tct cca tgt gct cag ccc aca atg ccc tgg caa gat gga Leu Asp Gln Ser Pro Cys Ala Gln Pro Thr Met Pro Trp Gln Asp Gly cca aag cag acc tcc cca agt aga gaa gct tca gct ctg aca gca gag Pro Lys Gln Thr Ser Pro Ser Arg Glu Ala Ser Ala Leu Thr Ala Glu

ggt gga agc tgc ctc atc tca gga ctc cag cct ggc aac tcc tac tgg

Gly Gly Ser Cys Leu Ile Ser Gly Leu Gln Pro Gly Asn Ser Tyr Trp

42/74

cts	cag	ctg	tgc	agc	gaa	cct	gat	ggg	atc	tcc	ctc	ggt	ggc	tcc	tgg	817
Let	Gln	Leu	Cys	Ser	Glu	Pro	Asp	Gly	He	Ser	Leu	Gly	Gly	Ser	Trp	
	255					260					265					
gga	tcc	tgg	tcc	ctc	cct	gtg	act	gtg	gac	ctg	cct	gga	gat	gca	gtg	865
Gly	Ser	Trp	Ser	Leu	Pro	Val	Thr	Val	Asp	Leu	Pro	Gly	Asp	Ala	Val	
270	1				275					280					285	
gca	ctt	gga	ctg	caa	tgc	ttt	acc	ttg	gac	ctg	aag	aat	gtt	acc	tgt	913
Ala	Leu	Gly	Leu	Gln	Cys	Phe	Thr	Leu	Asp	Leu	Lys	Asn	Val	Thr	Cys	
				290					295					300		
caa	tgg	cag	caa	cag	gac	cat	gct	agc	tcc	caa	ggc	ttc	ttc	tac	cac	961
Gln	Trp	Gln	Gln	Gln	Asp	His	Ala	Ser	Ser	Gln	Gly	Phe	Phe	Tyr	His	
			305					310					315			
agc	agg	gca	cgg	tgc	tgc	ccc	aga	gac	agg	tac	ccc	atc	tgg	gag	aac	1009
Ser	Arg	Ala	Arg	Cys	Cys	Pro	Arg	Asp	Arg	Tyr	Pro	Ile	Trp	Glu	Asn	
		320					325					330				
tgc	gaa	gag	gaa	gag	aaa	aca	aat	cca	gga	cta	cag	acc	cca	cag	ttc	1057
Cys	Glu	Glu	Glu	Glu	Lys	Thr	Asn	Pro	Gly	Leu	Gln	Thr	Pro	Gln	Phe	
	335					340					345					
tct	cgc	tgc	cac	ttc	aag	tca	cga	aat	gac	agc	att	att	cac	atc	ctt	1105
Ser	Arg	Cys	His	Phe	Lys	Ser	Arg	Asn	Asp	Ser	Ile	Ile	His	Ile	Leu	

43/74

350 355 360 365

gtg gag gtg acc aca gcc ccg ggt act gtt cac agc tac ctg ggc tcc 1153

Val Glu Val Thr Thr Ala Pro Gly Thr Val His Ser Tyr Leu Gly Ser

370 375 380

cct ttc tgg atc cac cag gct gtg cgc ctc ccc acc cca aac ttg cac

1201

Pro Phe Trp Ile His Gln Ala Val Arg Leu Pro Thr Pro Asn Leu His

385

390

395

tgg agg gag atc tcc agt ggg cat ctg gaa ttg gag tgg cag cac cca 1249

Trp Arg Glu Ile Ser Ser Gly His Leu Glu Leu Glu Trp Gln His Pro
400 405 410

tcg tcc tgg gca gcc caa gag acc tgt tat caa ctc cga tac aca gga 1297

Ser Ser Trp Ala Ala Gln Glu Thr Cys Tyr Gln Leu Arg Tyr Thr Gly

415 420 425

gaa ggc cat cag gac tgg aag gtg ctg gag ccg cct ctc ggg gcc cga 1345 Glu Gly His Gln Asp Trp Lys Val Leu Glu Pro Pro Leu Gly Ala Arg 430 435 440 445

gga ggg acc ctg gag ctg cgc ccg cga tct cgc tac cgt tta cag ctg

Gly Gly Thr Leu Glu Leu Arg Pro Arg Ser Arg Tyr Arg Leu Gln Leu

450 455 460

44/74

cgc	gcc	agg	ctc	aac	ggc	ccc	acc	tac	caa	ggt	ccc	tgg	agc	tcg	tgg	144]
Arg	Ala	Arg	Leu	Asn	Gly	Pro	Thr	Tyr	Gln	Gly	Pro	Trp	Ser	Ser	Trp	
			465					470					475			
tcg	gac	cca	act	agg	gtg	gag	acc	gcc	acc	gag	acc	gcc	tgg	atc	tcc	1489
Ser	Asp	Pro	Thr	Arg	Val	Glu	Thr	Ala	Thr	Glu	Thr	Ala	Trp	Ile	Ser	
		480					485					490				
ttg	gtg	acc	gct	ctg	cat	cta	gtg	ctg	ggc	ctc	agc	gcc	gtc	ctg	ggc	1537
Leu	Val	Thr	Ala	Leu	His	Leu	Val	Leu	Gly	Leu	Ser	Ala	Val	Leu	Gly	
	495					500					505					
ctg	ctg	ctg	ctg	agg	tgg	cag	ttt	cct	gca	cac	tac	agg	aga	ctg	agg	1585
Leu	Leu	Leu	Leu	Arg	Trp	Gln	Phe	Pro	Ala	His	Tyr	Arg	Arg	Leu	Arg	
510					515					520					525	
cat	gcc	ctg	tgg	ccc	tca	ctt	cca	gac	ctg	cac	cgg	gtc	cta	ggc	cag	1633
His	Ala	Leu	Trp	Pro	Ser	Leu	Pro	Asp	Leu	His	Arg	Val	Leu	Gly	Gln	
				530					535					540		
tac	ctt	agg	gac	act	gca	gcc	ctg	agc	ccg	ссс	aag	gcc	aca	gtc	tca	1681
_											Lys					
			545					550			-5-2		555			
			- **										550			
gat	acc	tøt	ດ ລວ	ດລວ	σtσ	៤ ៦១	ccc	200	cto	ct+	gaa	nte	ete	000	വര	1729
Sui	uoo	rOr	oua	5ua	815			agu	CIU	CIL	Баа	aic	CIC		aag	1149

Asp Thr Cys Glu Glu Val Glu Pro Ser Leu Leu Glu Ile Leu Pro Lys

45/74

560 565 570

tcc tca gag agg act cct ttg ccc ctg tgt tcc tcc cag gcc cag atg 1777

Ser Ser Glu Arg Thr Pro Leu Pro Leu Cys Ser Ser Gln Ala Gln Met .

575 580 585

gac tac cga aga ttg cag cct tct tgc ctg ggg acc atg ccc ctg tct 1825
Asp Tyr Arg Arg Leu Gln Pro Ser Cys Leu Gly Thr Met Pro Leu Ser
590 595 600 605

gtg tgc cca ccc atg gct gag tca ggg tcc tgc tgt acc acc cac att

1873

Val Cys Pro Pro Met Ala Glu Ser Gly Ser Cys Cys Thr Thr His Ile

610
615
620

gcc aac cat tcc tac cta cca cta agc tat tgg cag cag cct tga 1918

Ala Asn His Ser Tyr Leu Pro Leu Ser Tyr Trp Gln Gln Pro
625 630 635

gtcgac 1924

<210> 10

<211> 635

<212> PRT

<213> Homo sapiens

46/74

<400> 10

Met Pro Ser Trp Ala Leu Phe Met Val Thr Ser Cys Leu Leu Leu Ala

Pro Gln Asn Leu Ala Gln Val Ser Ser Gln Asp Val Ser Leu Leu Ala

Ser Asp Ser Glu Pro Leu Lys Cys Phe Ser Arg Thr Phe Glu Asp Leu

Thr Cys Phe Trp Asp Glu Glu Glu Ala Ala Pro Ser Gly Thr Tyr Gln

Leu Leu Tyr Ala Tyr Pro Arg Glu Lys Pro Arg Ala Cys Pro Leu Ser

Ser Gln Ser Met Pro His Phe Gly Thr Arg Tyr Val Cys Gln Phe Pro

Asp Gln Glu Glu Val Arg Leu Phe Phe Pro Leu His Leu Trp Val Lys

Asn Val Phe Leu Asn Gln Thr Arg Thr Gln Arg Val Leu Phe Val Asp

Ser Val Gly Leu Pro Ala Pro Pro Ser Ile Ile Lys Ala Met Gly Gly

47/74

130 135 140

Ile Ser Asp Phe Leu Arg Tyr Glu Leu Arg Tyr Gly Pro Arg Asp Pro
165 170 175

Lys Asn Ser Thr Gly Pro Thr Val IIe Gln Leu IIe Ala Thr Glu Thr
180 185 190

Cys Cys Pro Ala Leu Gln Arg Pro His Ser Ala Ser Ala Leu Asp Gln 195 200 205

Ser Pro Cys Ala Gln Pro Thr Met Pro Trp Gln Asp Gly Pro Lys Gln 210 215 220

Thr Ser Pro Ser Arg Glu Ala Ser Ala Leu Thr Ala Glu Gly Gly Ser 225 230 230 235 240

Cys Leu Ile Ser Gly Leu Gln Pro Gly Asn Ser Tyr Trp Leu Gln Leu 245 250 255

Cys Ser Glu Pro Asp Gly Ile Ser Leu Gly Gly Ser Trp Gly Ser Trp 260 265 270

48/74

Ser Leu Pro Val Thr Val Asp Leu Pro Gly Asp Ala Val Ala Leu Gly 275 280 285

Leu Gln Cys Phe Thr Leu Asp Leu Lys Asn Val Thr Cys Gln Trp Gln
290 295 300

Gln Gln Asp His Ala Ser Ser Gln Gly Phe Phe Tyr His Ser Arg Ala 305 310 315 320

Arg Cys Cys Pro Arg Asp Arg Tyr Pro Ile Trp Glu Asn Cys Glu Glu
325 330 335

Glu Glu Lys Thr Asn Pro Gly Leu Gln Thr Pro Gln Phe Ser Arg Cys
340 345 350

His Phe Lys Ser Arg Asn Asp Ser Ile Ile His Ile Leu Val Glu Val
355 360 365

Thr Thr Ala Pro Gly Thr Val His Ser Tyr Leu Gly Ser Pro Phe Trp 370 375 380

Ile His Gln Ala Val Arg Leu Pro Thr Pro Asn Leu His Trp Arg Glu 385 390 395 400

Ile Ser Ser Gly His Leu Glu Leu Glu Trp Gln His Pro Ser Ser Trp
405 410 415

49/74

Ala Ala Gln Glu Thr Cys Tyr Gln Leu Arg Tyr Thr Gly Glu Gly His
420 425 430

Gln Asp Trp Lys Val Leu Glu Pro Pro Leu Gly Ala Arg Gly Gly Thr
435 440 445

Leu Glu Leu Arg Pro Arg Ser Arg Tyr Arg Leu Gln Leu Arg Ala Arg
450 455 460

Leu Asn Gly Pro Thr Tyr Gln Gly Pro Trp Ser Ser Trp Ser Asp Pro 465 470 475 480

Thr Arg Val Glu Thr Ala Thr Glu Thr Ala Trp Ile Ser Leu Val Thr
485 490 495

Ala Leu His Leu Val Leu Gly Leu Ser Ala Val Leu Gly Leu Leu Leu 500 505 510

Leu Arg Trp Gln Phe Pro Ala His Tyr Arg Arg Leu Arg His Ala Leu 515 520 525

Trp Pro Ser Leu Pro Asp Leu His Arg Val Leu Gly Gln Tyr Leu Arg 530 535 540

Asp Thr Ala Ala Leu Ser Pro Pro Lys Ala Thr Val Ser Asp Thr Cys

50/74

545 550 555 560

Glu Glu Val Glu Pro Ser Leu Leu Glu Ile Leu Pro Lys Ser Ser Glu 565 570 575

Arg Thr Pro Leu Pro Leu Cys Ser Ser Gln Ala Gln Met Asp Tyr Arg 580 585 590

Arg Leu Gln Pro Ser Cys Leu Gly Thr Met Pro Leu Ser Val Cys Pro 595 600 605

Pro Met Ala Glu Ser Gly Ser Cys Cys Thr Thr His Ile Ala Asn His 610 615 620

Ser Tyr Leu Pro Leu Ser Tyr Trp Gln Gln Pro 625 630 635

<210> 11

<211> 1924

<212> DNA

<213> Homo sapiens

<220>

<221> CDS

<222> (11).. (1918)

51/74

<223>

110	Λ\	11	
<40	11 >	11	

gaattccacc atg ccc tcc tgg gcc ctc ttc atg gtc acc tcc tgc ctc

Met Pro Ser Trp Ala Leu Phe Met Val Thr Ser Cys Leu

1 5 10

ctc ctg gcc cct caa aac ctg gcc caa gtc agc agc caa gat gtc tcc 97
Leu Leu Ala Pro Gln Asn Leu Ala Gln Val Ser Ser Gln Asp Val Ser
15 20 25

ttg ctg gca tca gac tca gag ccc ctg aag tgt ttc tcc cga aca ttt

145

Leu Leu Ala Ser Asp Ser Glu Pro Leu Lys Cys Phe Ser Arg Thr Phe

30 45

gag gac ctc act tgc ttc tgg gat gag gaa gag gca gcg ccc agt ggg 193
Glu Asp Leu Thr Cys Phe Trp Asp Glu Glu Glu Ala Ala Pro Ser Gly
50 55 60

aca tac cag ctg ctg tat gcc tac ccg cgg gag aag ccc cgt gct tgc 241

Thr Tyr Gln Leu Leu Tyr Ala Tyr Pro Arg Glu Lys Pro Arg Ala Cys
65 70 75

ccc ctg agt tcc cag agc atg ccc cac ttt gga acc cga tac gtg tgc 289

Pro Leu Ser Ser Gln Ser Met Pro His Phe Gly Thr Arg Tyr Val Cys
80 85 90

52/74

cag	ttt	cca	gac	cag	gag	gaa	gtg	cgt	ctc	ttc	ttt	ccg	ctg	cac	ctc	337
Gln	Phe	Pro	Asp	Gln	Glu	Glu	Val	Arg	Leu	Phe	Phe	Pro	Leu	His	Leu	
	95					100					105					
tgg	gtg	aag	aat	gtg	ttc	cta	aac	cag	act	cgg	act	cag	cga	gtc	ctc	385
Trp	Val	Lys	Asn	Val	Phe	Leu	Asn	Gln	Thr	Arg	Thr	Gln	Arg	Val	Leu	
110					115					120					125	
ttt	gtg	gac	agt	gta	ggc	ctg	ccg	gct	ccc	ccc	agt	atc	atc	aag	gcc	433
Phe	Val	Asp	Ser	Val	Gly	Leu	Pro	Ala	Pro	Pro	Ser	Ile	Ile	Lys	Ala	
				130					135					140		
atg	ggt	ggg	agc	cag	cca	ggg	gaa	ctt	cag	atc	agc	tgg	gag	gag	cca	481
Met	Gly	Gly	Ser	Gln	Pro	Gly	Glu	Leu	Gln	He	Ser	Trp	Glu	Glu	Pro	
			145					150					155			
gct	cca	gaa	atċ	agt	gat	ttc	ctg	agg	tac	gaa	ctc	cgc	tat	ggc	ccc	529
Ala	Pro	Glu	Ile	Ser	Asp	Phe	Leu	Arg	Tyr	Glu	Leu	Arg	Tyr	Gly	Pro	
		160					165					170				
aga	gat	ccc	aag	aac	tcc	ac t	ggt	ccc	acg	gtc	ata	cag	ctg	att	gcc	577
Arg	Asp	Pro	Lys	Asn	Ser	Thr	Gly	Pro	Thr	Val	Ile	Gln	Leu	Ile	Ala	
	175					180					185					
aca	gaa	acc	tgc	tgc	cct	gct	ctg	cag	aga	cct	cac	tca	gcc	tct	gct	625

625

53/74

Thr	Glu	Thr	Cys	Cys	Pro	Ala	Leu	Gln	Arg	Pro	His	Ser	Ala	Ser	Ala		
190					195					200					205		
ctg	gac	cag	tct	cca	tgt	gct	cag	ccc	aca	atg	ccc	tgg	caa	gat	gga	. 1	673
Leu	Asp	Gln	Ser	Pro	Cys	Ala	Gln	Pro	Thr	Met	Pro	Trp	Gln	Asp	Gly		
				210					215					220			
cca	aag	cag	acc	tcc	cca	agt	aga	gaa	gct	tca	gct	ctg	aca	gca	gag		721
Pro	Lys	Gln	Thr	Ser	Pro	Ser	Arg	Glu	Ala	Ser	Ala	Leu	Thr	Ala	Glu		
			225					230					235				
ggt	gga	agc	tgc	ctc	atc	tca	gga	ctc	cag	cct	ggc	aac	tcc	tac	tgg	,	769
Gly	Gly	Ser	Cys	Leu	Ile	Ser	Gly	Leu	Gln	Pro	Gly	Asn	Ser	Tyr	Trp		
		240					245					250					
ctg	cag	ctg	cgc	agc	gaa	cct	gat	ggg	atc	tcc	ctc	ggt	ggc	tcc	tgg	;	817
Leu	Gln	Leu	Arg	Ser	Glu	Pro	Asp	Gly	Ile	Ser	Leu	Gly	Gly	Ser	Trp		
	255					260					265						
gga	tcc	tgg	tcc	ctc	act	gtg	act	gtg	gac	ctg	cct	gga	gat	gca	gtg	8	865
Gly	Ser	Trp	Ser	Leu	Thr	Val	Thr	Val	Asp	Leu	Pro	Gly	Asp	Ala	Val		
270					275					280					285		
gca	ctt	gga	ctg	caa	tgc	ttt	acc	ttg	gac	ctg	aag	aat	gtt	acc	tgt	(913
						Phe										•	
		-		290	-			-	295					300			

54/74

caa	tgg	cag	caa	cag	gac	cat	gct	agc	tcc	caa	ggc	ttc	ttc	tac	cac	961
Gln	Trp	Gln	Gln	Gln	Asp	His	Ala	Ser	Ser	Gln	Gly	Phe	Phe	Tyr	His	
			305					310					315			
agc	agg	gca	cgg	tgc	tgc	ccc	aga	gac	agg	tac	ccc	atc	tgg	gag	aac	1009
Ser	Arg	Ala	Arg	Cys	Cys	Pro	Arg	Asp	Arg	Tyr	Pro	Ile	Trp	Glu	Asn	
		320					325					330				
tgc	gaa	gag	gaa	gag	aaa	aca	aat	cca	gga	cta	cag	acc	cca	cag	ttc	1057
Cys	Glu	Glu	Glu	Glu	Lys	Thr	Asn	Pro	Gly	Leu	Gln	Thr	Pro	Gln	Phe	
	335					340					345					
	cgc															1105
Ser	Arg	Cys	His	Phe	Lys	Ser	Arg	Asn	Asp	Ser	Ile	Ile	His	Ile	Leu	
350					355					360					365	
ata	നാന	ata		000	go o	005	aat	no t	at t	000	ogo	too	a t cr	orono.	too	1159
	gag															1153
Val	Glu	Val	1111		Ala	110	иту	ШГ					Leu		ser	
				370					375					380		
cct	ttc	tgg	atc	cac	cag	gct	gtg	cgc	ctc	ccc	acc	cca	aac	ttg	cac	1201
	Phe															_
			385					390					395			

tgg agg gag atc tcc agt ggg cat ctg gaa ttg gag tgg cag cac cca 1249

55/74

Trp Arg Glu Ile Ser Ser Gly His Leu Glu Leu Glu Trp Gln His Pro
400 405 410

tcg tcc tgg gca gcc caa gag acc tgt tat caa ctc cga tac aca gga .1297 Ser Ser Trp Ala Ala Gln Glu Thr Cys Tyr Gln Leu Arg Tyr Thr Gly 415 420 425

gaa ggc cat cag gac tgg aag gtg ctg gag ccg cct ctc ggg gcc cga 1345 Glu Gly His Gln Asp Trp Lys Val Leu Glu Pro Pro Leu Gly Ala Arg 430 435 440 445

gga ggg acc ctg gag ctg cgc ccg cga tct cgc tac cgt tta cag ctg 1393 Gly Gly Thr Leu Glu Leu Arg Pro Arg Ser Arg Tyr Arg Leu Gln Leu 450 455 460

cgc gcc agg ctc aac ggc ccc acc tac caa ggt ccc tgg agc tcg tgg 1441

Arg Ala Arg Leu Asn Gly Pro Thr Tyr Gln Gly Pro Trp Ser Ser Trp

465 470 475

tcg gac cca act agg gtg gag acc gcc acc gag acc gcc tgg atc tcc 1489
Ser Asp Pro Thr Arg Val Glu Thr Ala Thr Glu Thr Ala Trp Ile Ser
480 485 490

ttg gtg acc gct ctg cat cta gtg ctg ggc ctc agc gcc gtc ctg ggc 1537 Leu Val Thr Ala Leu His Leu Val Leu Gly Leu Ser Ala Val Leu Gly
495 500 505

56/74

ctg	ctg	ctg	ctg	agg	tgg	cag	ttt	cct	gca	cac	tac	agg	aga	ctg	agg	1585
Leu	Leu	Leu	Leu	Arg	Trp	Gln	Phe	Pro	Ala	His	Tyr	Arg	Arg	Leu	Arg	
510					515					520					525 .	
cat	gcc	ctg	tgg	ccc	tca	ctt	cca	gac	ctg	cac	cgg	gtc	cta	ggc	cag	1633
His	Ala	Leu	Trp	Pro	Ser	Leu	Pro	Asp	Leu	His	Arg	Val	Leu	Gly	Gln	
				530					535					540		
tac	ctt	agg	gac	act	gca	gcc	ctg	agc	ccg	ccc	aag	gcc	aca	gtc	tca	1681
Tyr	Leu	Arg	Asp	Thr	Ala	Ala	Leu	Ser	Pro	Pro	Lys	Ala	Thr	Val	Ser	
			545					550					555			
gat	acc	tgt	gaa	gaa	gtg	gaa	ccc	agc	ctc	ctt	gaa	atc	ctc	ccc	aag	1729
Asp	Thr	Cys	Glu	Glu	Val	Glu	Pro	Ser	Leu	Leu	Glu	Ile	Leu	Pro	Lys	
		560					565					570				
tcc	tca	gag	agg	act	cct	ttg	ccc	ctg	tgt	tcc	tcc	cag	gcc	cag	atg	1777
Ser		Glu	Arg	Thr	Pro	Leu	Pro	Leu	Cys	Ser	Ser	Gln	Ala	Gln	Met	
	575					580					585					
gac	tac	cga	aga	ttg	cag	cct	tct	tgc	ctg	ggg	acc	atg	ccc	ctg	tct	1825
		Arg	Arg	Leu	Gln	Pro	Ser	Cys	Leu		Thr	Met	Pro	Leu	Ser	
590	•				595					600					605	
					•											
gtg	tgc	cca	ccc	atg	gct	gag	tca	ggg	tcc	tgc	tgt	acc	acc	cac	att	1873

57/74

Val Cys Pro Pro Met Ala Glu Ser Gly Ser Cys Cys Thr Thr His Ile

610

615

620

gcc aac cat tcc tac cta cca cta agc tat tgg cag cag cct tga .1918 Ala Asn His Ser Tyr Leu Pro Leu Ser Tyr Trp Gln Gln Pro

625

630

635

gtcgac 1924

<210> 12

<211> 635

<212> PRT

<213> Homo sapiens

<400> 12

Met Pro Ser Trp Ala Leu Phe Met Val Thr Ser Cys Leu Leu Leu Ala

1 10 15

Pro Gln Asn Leu Ala Gln Val Ser Ser Gln Asp Val Ser Leu Leu Ala 20 25 30

Ser Asp Ser Glu Pro Leu Lys Cys Phe Ser Arg Thr Phe Glu Asp Leu 35 40 45

Thr Cys Phe Trp Asp Glu Glu Glu Ala Ala Pro Ser Gly Thr Tyr Gln

58/74

50

55

60

Leu Leu Tyr Ala Tyr Pro Arg Glu Lys Pro Arg Ala Cys Pro Leu Ser 65 70 75 80

Ser Gln Ser Met Pro His Phe Gly Thr Arg Tyr Val Cys Gln Phe Pro 85 90 95

Asp Gln Glu Val Arg Leu Phe Phe Pro Leu His Leu Trp Val Lys
100 105 110

Asn Val Phe Leu Asn Gln Thr Arg Thr Gln Arg Val Leu Phe Val Asp 115 120 125

Ser Val Gly Leu Pro Ala Pro Pro Ser Ile Ile Lys Ala Met Gly Gly
130 135 140

Ile Ser Asp Phe Leu Arg Tyr Glu Leu Arg Tyr Gly Pro Arg Asp Pro 165 170 175

Lys Asn Ser Thr Gly Pro Thr Val Ile Gln Leu Ile Ala Thr Glu Thr
180 185 190

59/74

Cys Cys Pro Ala Leu Gln Arg Pro His Ser Ala Ser Ala Leu Asp Gln 195 200 205

Ser Pro Cys Ala Gln Pro Thr Met Pro Trp Gln Asp Gly Pro Lys Gln 210 215 220

Thr Ser Pro Ser Arg Glu Ala Ser Ala Leu Thr Ala Glu Gly Gly Ser 225 230 235 235

Cys Leu Ile Ser Gly Leu Gln Pro Gly Asn Ser Tyr Trp Leu Gln Leu 245 250 255

Arg Ser Glu Pro Asp Gly Ile Ser Leu Gly Gly Ser Trp Gly Ser Trp
260 265 270

Ser Leu Thr Val Thr Val Asp Leu Pro Gly Asp Ala Val Ala Leu Gly 275 280 285

Leu Gln Cys Phe Thr Leu Asp Leu Lys Asn Val Thr Cys Gln Trp Gln 290 295 300

Gln Gln Asp His Ala Ser Ser Gln Gly Phe Phe Tyr His Ser Arg Ala 305 310 315 320

Arg Cys Cys Pro Arg Asp Arg Tyr Pro IIe Trp Glu Asn Cys Glu Glu
325 330 335

60/74

Glu Glu Lys Thr Asn Pro Gly Leu Gln Thr Pro Gln Phe Ser Arg Cys
340 345 350

His Phe Lys Ser Arg Asn Asp Ser Ile Ile His Ile Leu Val Glu Val
355 360 365

Thr Thr Ala Pro Gly Thr Val His Ser Tyr Leu Gly Ser Pro Phe Trp 370 375 380

Ile His Gln Ala Val Arg Leu Pro Thr Pro Asn Leu His Trp Arg Glu 385 390 395 400

Ile Ser Ser Gly His Leu Glu Leu Glu Trp Gln His Pro Ser Ser Trp
405 410 415

Ala Ala Gln Glu Thr Cys Tyr Gln Leu Arg Tyr Thr Gly Glu Gly His
420 425 430

Gln Asp Trp Lys Val Leu Glu Pro Pro Leu Gly Ala Arg Gly Gly Thr
435 440 445

Leu Glu Leu Arg Pro Arg Ser Arg Tyr Arg Leu Gln Leu Arg Ala Arg
450 455 460

Leu Asn Gly Pro Thr Tyr Gln Gly Pro Trp Ser Ser Trp Ser Asp Pro

61/74

465 470 475 480

Thr Arg Val Glu Thr Ala Thr Glu Thr Ala Trp Ile Ser Leu Val Thr
485 490 495

Ala Leu His Leu Val Leu Gly Leu Ser Ala Val Leu Gly Leu Leu Leu 500 505 510

Leu Arg Trp Gln Phe Pro Ala His Tyr Arg Arg Leu Arg His Ala Leu 515 520 525

Trp Pro Ser Leu Pro Asp Leu His Arg Val Leu Gly Gln Tyr Leu Arg 530 535 540

Asp Thr Ala Ala Leu Ser Pro Pro Lys Ala Thr Val Ser Asp Thr Cys 545 550 550 560

Glu Glu Val Glu Pro Ser Leu Leu Glu Ile Leu Pro Lys Ser Ser Glu
565 570 575

Arg Thr Pro Leu Pro Leu Cys Ser Ser Gln Ala Gln Met Asp Tyr Arg
580 585 590

Arg Leu Gln Pro Ser Cys Leu Gly Thr Met Pro Leu Ser Val Cys Pro
595 600 605

62/74

Pro Met Ala Glu Ser Gly Ser Cys Cys Thr Thr His Ile Ala Asn His

610

615

620

Ser Tyr Leu Pro Leu Ser Tyr Trp Gln Gln Pro

625

630

635

<210> 13

<211> 1560

<212> DNA

<213> Mus musculus

<220>

<221> CDS

<222> (1).. (1560)

<223>

<400> 13

atg aga gtg ctg att cct ttg tgg ctg ttc aca gcc ttt cct ggt acc Met Arg Val Leu Ile Pro Leu Trp Leu Phe Thr Ala Phe Pro Gly Thr

1

5

10

15

ctg tct gat gtg cag ctg cag gag tcg gga cct ggc ctg gtg aaa cct Leu Ser Asp Val Gln Leu Gln Glu Ser Gly Pro Gly Leu Val Lys Pro 96

48

20

25

30

63/74

tct	cag	tct	ctg	tcc	ctc	acc	tgc	act	gtc	act	ggc	tac	tca	atc	acc	144
Ser	Gln	Ser	Leu	Ser	Leu	Thr	Cys	Thr	Val	Thr	Gly	Tyr	Ser	He	Thr	
		35					40					45				
agt	gat	tat	gcc	tgg	agc	tgg	atc	cga	cag	tta	cca	gga	aac	aaa	ctg	192
Ser	Asp	Tyr	Ala	Trp	Ser	Trp	Ile	Arg	Gln	Leu	Pro	Gly	Asn	Lys	Leu	
	50					55					60					
gag	tgg	atg	ggc	tac	ata	acg	tac	agt	ggt	tac	tct	atc	tac	aat	cca	240
Glu	Trp	Met	Gly	Tyr	Ile	Thr	Tyr	Ser	Gly	Tyr	Ser	Ile	Tyr	Asn	Pro	
65					70					75					80	
tct	ctc	aaa	agt	cga	atc	tct	atc	agt	cga	gac	aca	tcc	aag	aac	cag	288
Ser	Leu	Lys	Ser	Arg	Ile	Ser	Ile	Ser	Arg	Asp	Thr	Ser	Lys	Asn	Gln	
				85					90					95		
ttg	ttc	ctg	cag	tta	aat	tct	gtg	acc	act	gag	gac	aca	gcc	aca	tat	336
Leu	Phe	Leu	Gln	Leu	Asn	Ser	Val	Thr	Thr	Glu	Asp	Thr	Ala	Thr	Tyr	
			100					105					110			
tac	tgt	gtg	ggc	ggg	tat	gac	aat	atg	gac	tat	tgg	ggt	caa	gga	acc	384
Tyr	Cys	Val	Gly	Gly	Tyr	Asp	Asn	Met	Asp	Tyr	Trp	Gly	Gln	Gly	Thr	
		115					120					125				
tca	gtc	acc	gtc	tcc	tca	ggt	ggt	ggt	ggt	tcg	ggt	ggt	ggt	ggt	tcg	432
Ser	Val	Thr	Val	Ser	Ser	Gly	Gly	Gly	Gly	Ser	Gly	Gly	Gly	Gly	Ser	

64/74

130 135 140

ggt ggt ggc gga tcg caa att gtt ctc acc cag tct cca gca atc atg Gly Gly Gly Ser Gln Ile Val Leu Thr Gln Ser Pro Ala Ile Met tct gca tct cct ggg gag aag gtc acc ttg acc tgc agt gcc agc tca Ser Ala Ser Pro Gly Glu Lys Val Thr Leu Thr Cys Ser Ala Ser Ser agt gta agt tcc agc cac tta tac tgg tat cag cag aag cca ggg tcc Ser Val Ser Ser Ser His Leu Tyr Trp Tyr Gln Gln Lys Pro Gly Ser tcc ccc aaa ctc tgg att tat agc aca tcc aac ctg gct tct gga gtc Ser Pro Lys Leu Trp Ile Tyr Ser Thr Ser Asn Leu Ala Ser Gly Val cct gct cgc ttc agt ggc agt ggg tct ggg acc tcc tat tct ctc aca Pro Ala Arg Phe Ser Gly Ser Gly Ser Gly Thr Ser Tyr Ser Leu Thr atc agc aac atg gag act gaa gat gct gcc tct tat ttc tgc cat cag

Ile Ser Asn Met Glu Thr Glu Asp Ala Ala Ser Tyr Phe Cys His Gln

65/74

tgg	agt	agt	tac	cca	tgg	acg	ttc	ggt	ggg	ggc	acc	aag	ctg	gaa	atc	768
Trp	Ser	Ser	Tyr	Pro	Trp	Thr	Phe	Gly	Gly	Gly	Thr	Lys	Leu	Glu	Ile	
				245					250					255		
aaa	gga	ggt	ggt	gga	tcg	ggt	ggt	ggt	ggt	tcg	gga	ggc	ggt	gga	tcg	816
Lys	Gly	Gly	Gly	Gly	Ser	Gly	Gly	Gly	Gly	Ser	Gly	Gly	Gly	Gly	Ser	
			260					265					270			
gat	gtg	cag	ctg	cag	gag	tcg	gga	cct	ggc	ctg	gtg	aaa	cct	tct	cag	864
Asp	Val	Gln	Leu	Gln	Glu	Ser	Gly	Pro	Gly	Leu	Val	Lys	Pro	Ser	Gln	
		275					280					285				
tct	ctg	tcc	ctc	acc	tgc	act	gtc	act	ggc	tac	tca	atc	acc	agt	gat	912
Ser	Leu	Ser	Leu	Thr	Cys	Thr	Val	Thr	Gly	Tyr	Ser	Ile	Thr	Ser	Asp	
	290					295					300					
tat	gcc	tgg	agc	tgg	atc	cga	cag	tta	cca	gga	aac	aaa	ctg	gag	tgg	960
Tyr	Ala	Trp	Ser	Trp	Ile	Arg	Gln	Leu	Pro	Gly	Asn	Lys	Leu	Glu	Trp	
305					310					315					320	
atg	ggc	tac	ata	acg	tac	agt	ggt	tac	tct	atc	tac	aat	cca	tct	ctc	1008
Met	Gly	Tyr	Ile	Thr	Tyr	Ser	Gly	Tyr	Ser	Ile	Tyr	Asn	Pro	Ser	Leu	
				325					330					335		
aaa	agt	cga	atc	tct	atc	agt	cga	gac	aca	tcc	aag	aac	cag	ttg	ttc	1056
Lys	Ser	Arg	Ile	Ser	Ile	Ser	Arg	Asp	Thr	Ser	Lys	Asn	Gln	Leu	Phe	

66/74

340 345 350

ctg cag tta aat tct gtg acc act gag gac aca gcc aca tat tac tgt 1104 Leu Gln Leu Asn Ser Val Thr Thr Glu Asp Thr Ala Thr Tyr Tyr Cys 355 360 365

gtg ggc ggg tat gac aat atg gac tat tgg ggt caa gga acc tca gtc 1152 Val Gly Gly Tyr Asp Asn Met Asp Tyr Trp Gly Gln Gly Thr Ser Val 370 375 380

ggc gga tcg caa att gtt ctc acc cag tct cca gca atc atg tct gca 1248 Gly Gly Ser Gln Ile Val Leu Thr Gln Ser Pro Ala Ile Met Ser Ala 405 410 415

tct cct ggg gag aag gtc acc ttg acc tgc agt gcc agc tca agt gta 1296 Ser Pro Gly Glu Lys Val Thr Leu Thr Cys Ser Ala Ser Ser Ser Val 420 425 430

agt tcc agc cac tta tac tgg tat cag cag aag cca ggg tcc tcc ccc 1344

Ser Ser Ser His Leu Tyr Trp Tyr Gln Gln Lys Pro Gly Ser Ser Pro
435

440

445

67/74

aaa ctc tgg att tat agc aca tcc aac ctg gct tct gga gtc cct gct 1392

Lys Leu Trp Ile Tyr Ser Thr Ser Asn Leu Ala Ser Gly Val Pro Ala

450 455 460

cgc ttc agt ggc agt ggg tct ggg acc tcc tat tct ctc aca atc agc 1440

Arg Phe Ser Gly Ser Gly Ser Gly Thr Ser Tyr Ser Leu Thr Ile Ser

465 470 475 480

aac atg gag act gaa gat gct gcc tct tat ttc tgc cat cag tgg agt 1488 Asn Met Glu Thr Glu Asp Ala Ala Ser Tyr Phe Cys His Gln Trp Ser 485 490 495

agt tac cca tgg acg ttc ggt ggg ggc acc aag ctg gaa atc aaa gac 1536

Ser Tyr Pro Trp Thr Phe Gly Gly Gly Thr Lys Leu Glu Ile Lys Asp

500 505 510

tac aag gat gac gac gat aag tga

Tyr Lys Asp Asp Asp Lys

515

<210> 14

<211> 519

<212> PRT

<213> Mus musculus

68/74

<400> 14

Met Arg Val Leu Ile Pro Leu Trp Leu Phe Thr Ala Phe Pro Gly Thr

1 5 10

Leu Ser Asp Val Gln Leu Gln Glu Ser Gly Pro Gly Leu Val Lys Pro

Ser Gln Ser Leu Ser Leu Thr Cys Thr Val Thr Gly Tyr Ser Ile Thr

Ser Asp Tyr Ala Trp Ser Trp Ile Arg Gln Leu Pro Gly Asn Lys Leu

Glu Trp Met Gly Tyr Ile Thr Tyr Ser Gly Tyr Ser Ile Tyr Asn Pro

Ser Leu Lys Ser Arg Ile Ser Ile Ser Arg Asp Thr Ser Lys Asn Gln

Leu Phe Leu Gln Leu Asn Ser Val Thr Thr Glu Asp Thr Ala Thr Tyr

Tyr Cys Val Gly Gly Tyr Asp Asn Met Asp Tyr Trp Gly Gln Gly Thr

Ser Val Thr Val Ser Ser Gly Gly Gly Gly Ser Gly Gly Gly Ser

69/74

130 135 140

Gly Gly Gly Ser Gln Ile Val Leu Thr Gln Ser Pro Ala Ile Met 145 150 155 160

Ser Ala Ser Pro Gly Glu Lys Val Thr Leu Thr Cys Ser Ala Ser Ser 165 170 175

Ser Val Ser Ser Ser His Leu Tyr Trp Tyr Gln Gln Lys Pro Gly Ser 180 185 190

Ser Pro Lys Leu Trp IIe Tyr Ser Thr Ser Asn Leu Ala Ser Gly Val 195 200 205

Pro Ala Arg Phe Ser Gly Ser Gly Ser Gly Thr Ser Tyr Ser Leu Thr 210 215 220

Trp Ser Ser Tyr Pro Trp Thr Phe Gly Gly Gly Thr Lys Leu Glu Ile
245
250
255

Lys Gly Gly Gly Ser Gly Gly Gly Gly Ser Gly Gly Gly Ser
260 265 270

70/74

Asp Val Gln Leu Gln Glu Ser Gly Pro Gly Leu Val Lys Pro Ser Gln 275 280 285

Ser Leu Ser Leu Thr Cys Thr Val Thr Gly Tyr Ser Ile Thr Ser Asp 290 295 300

Tyr Ala Trp Ser Trp Ile Arg Gln Leu Pro Gly Asn Lys Leu Glu Trp 305 310 310 315 320

Met Gly Tyr Ile Thr Tyr Ser Gly Tyr Ser Ile Tyr Asn Pro Ser Leu 325 330 335

Lys Ser Arg Ile Ser Ile Ser Arg Asp Thr Ser Lys Asn Gln Leu Phe 340 345 350

Leu Gln Leu Asn Ser Val Thr Thr Glu Asp Thr Ala Thr Tyr Tyr Cys
355 360 365

Val Gly Gly Tyr Asp Asn Met Asp Tyr Trp Gly Gln Gly Thr Ser Val 370 375 380

Thr Val Ser Ser Gly Gly Gly Gly Ser Gly Gly Gly Gly Ser Gly Gly 385 390 395 400

Gly Gly Ser Gln Ile Val Leu Thr Gln Ser Pro Ala Ile Met Ser Ala
405 410 415

71/74

Ser Pro Gly Glu Lys Val Thr Leu Thr Cys Ser Ala Ser Ser Ser Val
420 425 430

Ser Ser Ser His Leu Tyr Trp Tyr Gln Gln Lys Pro Gly Ser Ser Pro
435 440 445

Lys Leu Trp Ile Tyr Ser Thr Ser Asn Leu Ala Ser Gly Val Pro Ala 450 455 460

Arg Phe Ser Gly Ser Gly Ser Gly Thr Ser Tyr Ser Leu Thr Ile Ser 465 470 475 480

Asn Met Glu Thr Glu Asp Ala Ala Ser Tyr Phe Cys His Gln Trp Ser 485 490 495

Ser Tyr Pro Trp Thr Phe Gly Gly Gly Thr Lys Leu Glu Ile Lys Asp 500 505 510

Tyr Lys Asp Asp Asp Lys
515

<210> 15

⟨211⟩ 82

<212> DNA

	72/74	
<213>	Artificial	
<220>		
<223>	an artificially synthesized primer sequence	
<400>	15	
tagaat	tcca ccatgagagt gctgattcct ttgtggctgt tcacagcctt tcctggtacc	60
ctgtct	gatg tgcagctgca gg	82
<210>	16	
<211>		
<212>		
	Artificial	
<220>		
<223>	an artificially synthesized primer sequence	
<400>	16	
tgggtga	agaa caatttgcga teegeeacca eeegaaccae caecacega accaecacca	60

82

<210> 17

cctgaggaga cggtgactga gg

73/74

<211> 82

<212> DNA

<213> Artificial

<220>

<223> an artificially synthesized primer sequence

<400> 17

cagtcaccgt ctcctcaggt ggtggtggtt cgggtggtgg tggttcgggt ggtggcggat 60

cgcaaattgt tctcacccag tc 82

<210> 18

<211> 60

<212> DNA

<213> Artificial

<220>

<223> an artificially synthesized primer sequence

<400> 18

attgcggccg cttatcactt atcgtcgtca tccttgtagt ctttgatttc cagcttggtg 60

<210> 19

74/74

<211> 25

<212> DNA

<213> Artificial

<220>

<223> an artificially synthesized primer sequence

<400> 19

gatgtgcagc tgcaggagtc gggac

25

<210> 20

<211> 81

<212> DNA

<213> Artificial

<220>

<223> an artificially synthesized primer sequence

<400> 20

cctgcagctg cacatccgat ccaccgcctc ccgaaccacc accacccgat ccaccacctc 60

ctttgatttc cagcttggtg c

81

International application No.

·				PCT/JP2(004/003334			
A. CI	LASSIFIC nt.Cl ⁷	CATION OF SUBJECT MATTER C07K16/28, A61K39/395, A61P7	/00, A61P7/04	, G01N33/15	, G01N33/50			
Accord	According to International Patent Classification (IPC) or to both national classification and IPC							
		ARCHED						
Minimu I 1	Minimum documentation searched (classification system followed by classification symbols) Int.Cl ⁷ C07K16/28, A61K39/395, A61P7/00, A61P7/04, G01N33/15, G01N33/50							
	Documentation searched other than minimum documentation to the extent that such documents are included in the fields searched Electronic data base consulted during the international search (name of data base and, where practicable, search terms used)							
В1	IOSIS	(DIALOG), WPI(DIALOG), JSTPlus(data base and, where pr	acticable, search terr	ns used)			
C. DO	OCUMEN	TS CONSIDERED TO BE RELEVANT						
Categ	gory*	Citation of document, with indication, where ap	propriate, of the releva-	nt passages	Relevant to claim No.			
2	Y	& MX 9905856 AI & US	oratories), 946726 A2 2001/0006796 2003/0073161		1-15,18-29			
7	Y	Ballmaier M. c-mpl mutations congenital amegakaryocytic the Blood, 2001, Vol.97, No.1, page 1000.	rombocytopeni		1-15,18-29			
Ì	Y				1-15,18-29			
× F	urther doc	cuments are listed in the continuation of Box C.	See patent fami	ly annex.				
"A" do to to "E" ean fill "L" do cit spo "O" do the	ocument de be of parti- rlier applic ing date ocument whated to esta ecial reason ocument ref ocument pu e priority d	ories of cited documents: If fining the general state of the art which is not considered cular relevance ation or patent but published on or after the international hich may throw doubts on priority claim(s) or which is blish the publication date of another citation or other n (as specified) erring to an oral disclosure, use, exhibition or other means blished prior to the international filing date but later than ate claimed	"Y" later document published after the international filing date or priority date and not in conflict with the application but cited to understand the principle or theory underlying the invention "X" document of particular relevance; the claimed invention cannot be considered novel or cannot be considered to involve an inventive step when the document is taken alone "Y" document of particular relevance; the claimed invention cannot be considered to involve an inventive step when the document is combined with one or more other such documents, such combination being obvious to a person skilled in the art document member of the same patent family					
		completion of the international search 2004 (27.05.04)	Date of mailing of the	international search				

Authorized officer

Telephone No.

Facsimile No.
Form PCT/ISA/210 (second sheet) (January 2004)

Name and mailing address of the ISA/ Japanese Patent Office

International application No.
PCT/JP2004/003334

C (Continuation)). DOCUMENTS CONSIDERED TO BE RELEVANT	 004/003334		
Category*		 Dalamant to status 37		
	Citation of document, with indication, where appropriate, of the relevus 2002/0193571 A1 (CARTER P.J. et al.),	 Relevant to claim No. 1-4, 10-12		
XA	19 December, 2002 (19.12.02), (Family: none)	5-9,13-15, 18-29		
A	WO 01/64713 A2 (GASCHE C.), 07 September, 2001 (07.09.01), & AU 200156174 A	1-15,18-29		
		·		
-				
		•		

International application No.
PCT/JP2004/003334

Box No.	. I	Nucleotide and/or amino acid sequence(s) (Continuation of item1.b of the first sheet)
		d to any nucleotide and/or amino acid sequence disclosed in the international application and necessary to the claimed the international search was carried out on the basis of:
a.	type	of material
	×	a sequence listing
		table(s) related to the sequence listing
b.	form	at of material
		in written format
	X	in computer readable form
c.	time	of filing/furnishing
		contained in the international application as filed
	×	filed together with the international application in computer readable form
		furnished subsequently to this Authority for the purposes of search
2. 🔀	In ac	dition, in the case that more than one version or copy of a sequence listing and/or table relating thereto has been filed
	or fu	irnished, the required statements that the information in the subsequent or additional copies is identical to that in the ication as filed or does not go beyond the application as filed, as appropriate, were furnished.
	аррп	ication as thed or does not go beyond the application as med, as appropriate, were luthished.
3. Add	litional	comments:
-		
•		

International application No. PCT/JP2004/003334

Box No. II Observations where certain claims were found unsearchable (Continuation of item 2 of first sheet)
This international search report has not been established in respect of certain claims under Article 17(2)(a) for the following reasons: 1. Claims Nos.: 16, 17 because they relate to subject matter not required to be searched by this Authority, namely: Claims 16 and 17 pertain to methods for treatment of a disease and thus relate to methods of treating the human or animal body by therapy. Therefore, these claims relate to a subject matter which this International Searching Authority is not required to search. 2. Claims Nos.: because they relate to parts of the international application that do not comply with the prescribed requirements to such an extent that no meaningful international search can be carried out, specifically:
3. Claims Nos.: because they are dependent claims and are not drafted in accordance with the second and third sentences of Rule 6.4(a).
Box No. III Observations where unity of invention is lacking (Continuation of item 3 of first sheet)
1. As all required additional search fees were timely paid by the applicant, this international search report covers all searchable claims.
2. As all searchable claims could be searched without effort justifying an additional fee, this Authority did not invite payment of any additional fee.
3. As only some of the required additional search fees were timely paid by the applicant, this international search report covers only those claims for which fees were paid, specifically claims Nos.:
4. No required additional search fees were timely paid by the applicant. Consequently, this international search report is restricted to the invention first mentioned in the claims; it is covered by claims Nos.:
Remark on Protest
No protest accompanied the payment of additional search fees.

International application No.

PCT/JP2004/003334

Concerning the "agonist" as set forth in claim 1, only antibodies, namely a part of the claimed agonists, are supported by the description in the meaning within PCT Article 6 and disclosed therein in the meaning within PCT Article 5.

The same applies to "a substance obtained by a screening method" as set forth in claims 3 to 7, 10, 12 to 15, 23, 24, 26 to 29 and 22.

Such being the case, the search was made exclusively on the part supported by the description and disclosed therein, i.e., the antibodies. Claims 2, 8, 9, 11, 18 to 21 and 25 were completely searched.

A. 発明の属する分野の分類(国際特許分類(IPC)) Int Cl ⁷ C07K16/28, A61K39/395, A61P7/00, A61P7/04, G01N33/15, G01N33/50							
B. 調査を行							
B. 調査を行った分野 調査を行った最小限資料(国際特許分類(IPC)) Int Cl ⁷ CO7K16/28, A61K39/395, A61P7/00, A61P7/04, G01N33/15, G01N33/50							
最小限資料以外の資料で調査を行った分野に含まれるもの							
国際調査で使用した電子データベース(データベースの名称、調査に使用した用語) BIOSIS (DIALOG), WPI (DIALOG), JSTPlus (JOIS)							
	5と認められる文献						
引用文献の カテゴリー*	引用文献名 及び一部の箇所が関連すると	ささは、その関連する箇所の表示	関連する 請求の範囲の番号				
Y							
Y	Ballmaier M, c-mpl mutations are tamegakaryocytic thrombocytopenia. p. 139-46.	_	1-15, 18-29				
X C欄の続き	きにも文献が列挙されている。		紙を参照。				
もの 「E」国際出版 以後にな 「L」優先権。 日本献(E 文可頭によ	のカテゴリー 車のある文献ではなく、一般的技術水準を示す 質目前の出願または特許であるが、国際出願日 公表されたもの E張に疑義を提起する文献又は他の文献の発行 (は他の特別な理由を確立するために引用する 理由を付す) よる開示、使用、展示等に言及する文献 質目前で、かつ優先権の主張の基礎となる出願	の日の後に公表された文献 「T」国際出願日又は優先日後に公表された文献であって出願と矛盾するものではなく、発明の原理又は理論の理解のために引用するもの 「X」特に関連のある文献であって、当該文献のみで発明の新規性又は進歩性がないと考えられるもの 「Y」特に関連のある文献であって、当該文献と他の1以上の文献との、当業者にとって自明である組合せによって進歩性がないと考えられるもの 「&」同一パテントファミリー文献					
国際調査を完了	了した日 27.05.2004	国際調査報告の発送日 15.6.2	2004				
日本日	D名称及びあて先 国特許庁 (ISA/JP) 郵便番号100-8915 椰千代田区霞が関三丁目4番3号	特許庁審査官(権限のある職員) 六笠 紀子 電話番号 03-3581-1101	4 B 9735 内線 3448				

C) (fet 2)		
C (続き). 引用文献の	関連すると認められる文献	関連する
カテゴリー*	引用文献名 及び一部の箇所が関連するときは、その関連する箇所の表示	請求の範囲の番号
Y	JP 2001-513999 A(ジェネンテク・インコーポレイテッド) 2001.09.11 &WO 99/10494 A2 &AU 9888312 A &EP 1009831 A2 &US 6342220 B1 &AU 755822 B	1-15, 18-29
$\frac{X}{A}$	US 2002/0193571 A1 (CARTER P J et al) 2002.12.19 (ファミリー無し)	1-4, 10-12 5-9, 13-15, 18 -29
A	WO 01/64713 A2 (GASCHE C) 2001.09.07 &AU 200156174 A	1-15, 18-29

請求の範囲1の「アゴニスト」について、PCT6条の意味において明細書に裏付けられ、また、PCT5条の意味において開示されているアゴニストは、抗体のみでありクレームされた化合物のごくわずかな部分にすぎない。

請求の範囲3乃至7、10、12乃至15、23、24、26乃至29、及び請求の範囲22の「スクリーニング方法により得られた物質」についても同様である。

よって、調査は明細書に裏付けられ、開示されている部分、すなわち抗体についてのみ行った。また、請求の範囲 2 、 8 、 9 、 1 1 、 1 8 乃至 2 1 、 2 5 については完全な調査を行った。

第I欄 ヌクレオチド又	【はアミノ酸配列(第1ページの1.bの続き)						
1. この国際出願で開示されかつ請求の範囲に係る発明に必要なヌクレオチド又はアミノ酸配列に関して、 以下に基づき国際調査を行った。							
a. タイプ	区 配列表						
	配列表に関連するテーブル						
b. フォーマット	書面						
,	コンピュータ読み取り可能な形式						
c. 提出時期	出願時の国際出願に含まれる						
	区 この国際出願と共にコンピュータ読み取り可能な形式により提出された						
	出願後に、調査のために、この国際調査機関に提出された						
2. X さらに、配列表 した配列が出願 出があった。	天は配列表に関連するテーブルを提出した場合に、出願後に提出した配列若しくは追加して提出 時に提出した配列と同一である旨、又は、出願時の開示を超える事項を含まない旨の陳述書の提						
3. 補足意見:							
	·						
	,						

第Ⅱ欄 請求の範囲の一部の調査ができないときの意見(第1ページの2の続き	
法第8条第3項 (PCT17条(2)(a)) の規定により、この国際調査報告は次の	理由により請求の範囲の一部について作
成しなかった。	·
1. X 請求の範囲 16,17 は、この国際調査機関が調査をするこっまり、 請求の範囲 16及び17は、疾患を治療する方法である。 る方法に該当するので、この国際調査機関が調査をするである。	から、人体または動物を治療す
2. 請求の範囲 は、有意義な国際調査をすることがでない国際出願の部分に係るものである。つまり、	できる程度まで所定の要件を満たしてい
3. □ 請求の範囲は、従属請求の範囲であってPCTを 従って記載されていない。	見則6.4(a)の第2文及び第3文の規定に
第Ⅲ欄 発明の単一性が欠如しているときの意見(第1ページの3の続き)	
労血機 売りり中 日かりはしていることの意地 (労工・)のもの脈と)	
次に述べるようにこの国際出願に二以上の発明があるとこの国際調査機関は認	
1. 出願人が必要な追加調査手数料をすべて期間内に納付したので、この国の範囲について作成した。	際調査報告は、すべての調査可能な請求
2. 追加調査手数料を要求するまでもなく、すべての調査可能な請求の範囲 加調査手数料の納付を求めなかった。	について調査することができたので、追
3. 出願人が必要な追加調査手数料を一部のみしか期間内に納付しなかった付のあった次の請求の範囲のみについて作成した。	ので、この国際調査報告は、手数料の納
4. □ 出願人が必要な追加調査手数料を期間内に納付しなかったので、この国されている発明に係る次の請求の範囲について作成した。	際調査報告は、請求の範囲の最初に記載
追加調査手数料の異議の申立てに関する注意 「」 追加調本手数料の執付と世に出願しから 異議申立てがあった	
□□ 追加調査手数料の納付と共に出願人から異議申立てがあった。	
□ 追加調査手数料の納付と共に出願人から異議申立てがなかった。	